

東松山市地域福祉に関する 調査結果報告書

令和 6 (2024) 年 5 月
東松山市

目 次

第1章 アンケート調査の概要.....	1
1 調査の目的.....	1
2 調査の方法及び回収結果.....	1
(1) 調査対象者と実施概要.....	1
(2) 回収結果.....	1
3 注意事項.....	2
第2章 調査の結果.....	3
1 回答者の属性について.....	3
(1) 性別.....	3
(2) 年齢.....	3
(3) 職業.....	4
(4) 居住地区.....	5
(5) 居住年数.....	6
(6) 世帯状況.....	7
(7) 住まいの種類.....	8
(8) 同居者の状況.....	9
(9) 日頃感じている悩みや不安.....	10
2 地域での支え合い・助け合いについて.....	11
(1) 近所付き合いの程度.....	11
(2) 近所付き合いについての考え方.....	12
(3) 地域への愛着.....	13
(4) 地域の支え合いについて.....	14
(5) 支援が必要な方に対して自分ができること.....	15
(6) 近所の方に支援を頼むことについて抵抗を感じるもの.....	16
(7) 支援を頼むことに抵抗を感じる理由.....	17
(8) 地域の問題点.....	18
(9) 孤立に気づいた場合の対応.....	21
3 地域における活動について.....	22
(1) 地域活動への参加の状況.....	22
(2) 参加している活動の種類と理由.....	22
(3) 地域活動に参加したことがない理由と今後の参加意向.....	24
(4) 地域活動に参加しやすくなる条件.....	26

4	地域福祉について	27
(1)	福祉に対する考え方	27
(2)	福祉への関心	28
(3)	福祉サービスの利用にあたって不都合等を感じたこと	29
(4)	福祉サービスの利用にあたって不都合等を感じた理由	30
(5)	困ったときに相談できる方が身近にいるかについて	31
(6)	身近な相談相手	32
(7)	福祉に関する情報の入手方法	34
(8)	福祉サービスに関する情報入手状況	36
(9)	福祉サービスに関する情報が入手できない理由	37
(10)	「成年後見制度」の認知状況	38
(11)	「成年後見センター」の認知状況	39
(12)	「成年後見センター」の利用意向	40
(13)	地域がより住みやすくなるため必要な取組	41
5	社会福祉協議会について	44
(1)	東松山市社会福祉協議会についての認知	44
(2)	知っている社会福祉協議会の活動	45
(3)	社会福祉協議会支部についての認知	46
(4)	自治会を通じた会費等により社協支部事業が実施されていることについての認知	47

第1章 アンケート調査の概要

1 調査の目的

本調査は、「東松山市地域福祉計画」の見直し及び策定に向け、その基礎資料とするために、東松山市に在住の市民を対象に、地域の支え合いやボランティア活動の現状、地域の課題や今後のニーズや担い手について把握することを目的に実施しました。

2 調査の方法及び回収結果

(1) 調査対象者と実施概要

調 査 期 間	令和6(2024)年2月29日(木)～令和6(2024)年3月8日(金)
調 査 対 象 者	東松山市在住の18歳以上※の方 2,000名
調 査 対 象 地 域	東松山市全域
抽 出 方 法	住民基本台帳からの無作為抽出
調 査 設 計	設問 39問(フェイスシート等含む)
調 査 形 式	アンケート調査
配布・回収方法	郵送配布・回収

※調査対象者については、対象年齢を前回アンケート時の20歳以上から、18歳以上としました。

(2) 回収結果

調査種別	配布数	回収数	回収率
市 民	2,000件	1,128件	56.4%

参考1：地区別回収結果

地区名	配布数	回収数	回収率
松 山	863件	473件	54.8%
平 野	201件	109件	54.2%
大 岡	68件	30件	44.1%
唐 子	196件	109件	55.6%
高 坂	325件	187件	57.5%
丘 陵	106件	63件	59.4%
野 本	212件	119件	56.1%
不明(無回答)	—	38件	—

参考 2：年代別回収結果

年 代	配布数	回収数	回収率
10 代	40 件	14 件	35.0%
20 代	211 件	69 件	32.7%
30 代	184 件	70 件	38.0%
40 代	332 件	143 件	43.1%
50 代	331 件	174 件	52.6%
60 代	383 件	246 件	64.2%
70 代	429 件	301 件	70.2%
80 代	90 件	73 件	81.1%
不明（無回答）	—	38 件	—

3 注意事項

- 比率は小数点以下第 2 位を四捨五入しており、合計が 100.0%とならないこともあります。
- 複数回答(複数の選択肢から 2 つ以上の選択肢を選ぶ方式)の項目については、原則として、その項目に対しての有効回答者の数を基数とし、比率算出を行っています。このため、比率計が 100.0%を超えることがあります。
- グラフの (n = ○○) という表記は、number of case の略であり、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人数）を表しています。
- 調査の分析にあたっては、年代別など特徴的な傾向がみられたクロス集計を掲載します。クロス集計表の表側（分類層）は、非該当を表記していないため、各層の実数と集計対象総数が一致しないことがあります。
- 「無回答」には不明回答を含みます。
- 回答数が 30 件未満の場合は比率が上下しやすいため、参考値として掲載するにとどめるものとします。

第2章 調査の結果

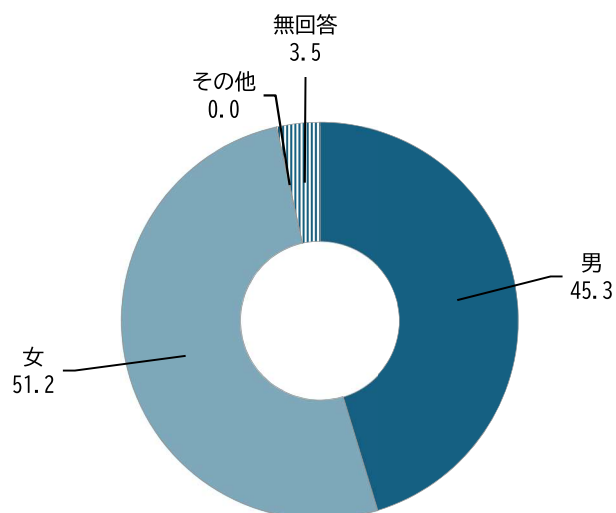
1 回答者の属性について

(1) 性別

Q1 あなたの性別は。(該当する番号1つに○)

● 性別は、「女(51.2%)」が「男(45.3%)」よりもやや多くなっています。

性別
n = 1,128

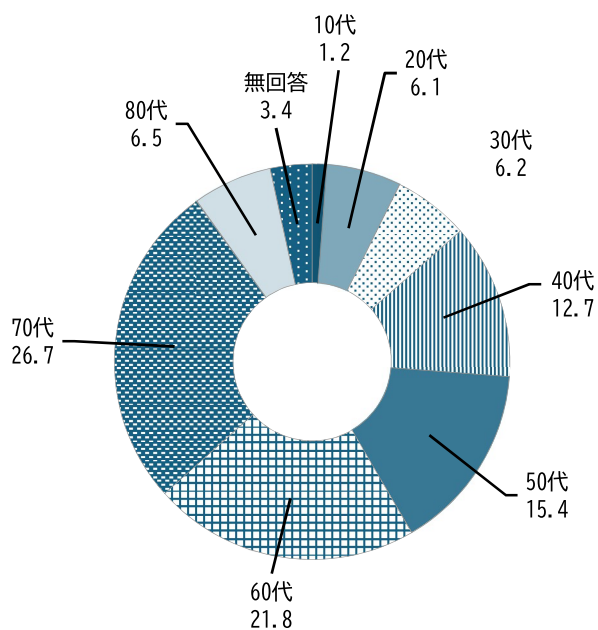


(2) 年齢

Q2 あなたの年齢は。(該当する番号1つに○) ※令和6年1月1日現在

● 年齢は、「70代(26.7%)」及び「60代(21.8%)」が2割を超えて多く、次いで「50代(15.4%)」「40代(12.7%)」となり、他の年齢階層は1割未満となっています。

年齢
n = 1,128

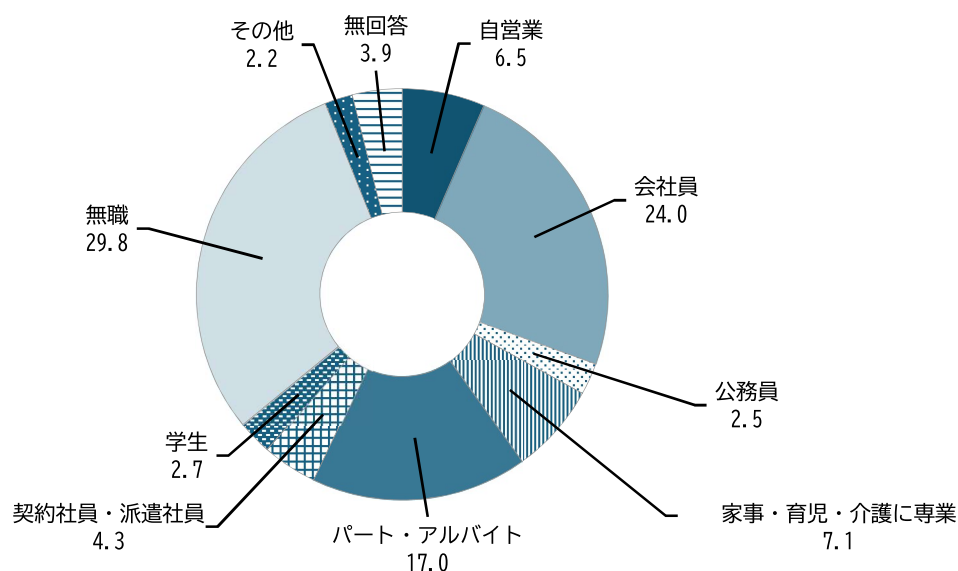


(3) 職業

Q3 あなたの職業は。(該当する番号1つに○)

- 職業は、「無職（29.8%）」が最も多く、次いで「会社員（24.0%）」「パート・アルバイト（17.0%）」「自営業（6.5%）」となっています。
- 前回調査と比較すると「「家事・育児・介護に専業（前回調査では「専業主婦・主夫）」」は、前回調査「専業主婦・主夫（17.9%）」よりも約10ポイント低くなっています。

職業
n = 1,128



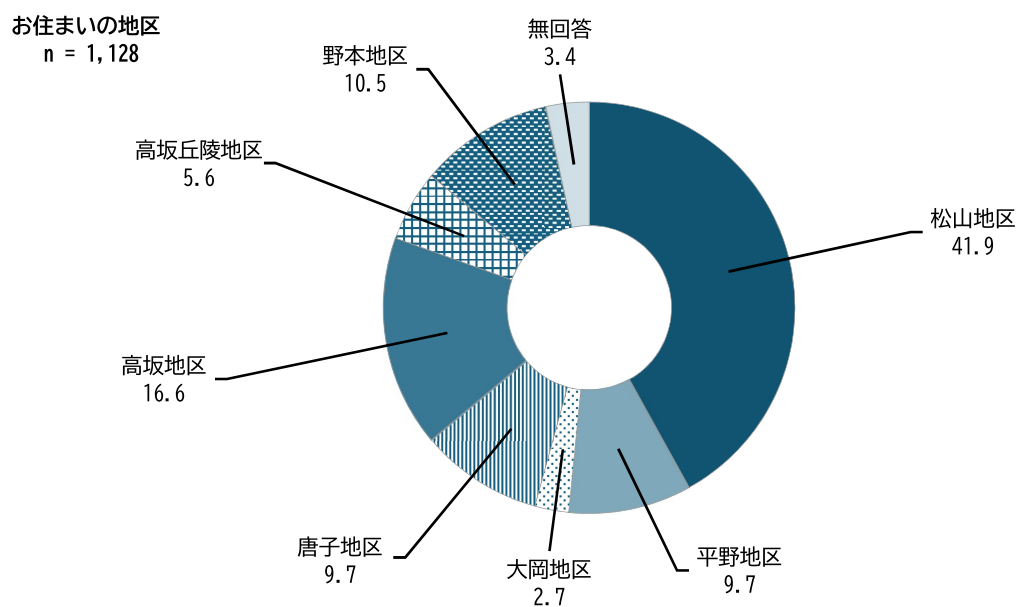
【年代別】

	件数	自営業	会社員	公務員	家事・育児・介護に専業	パート・アルバイト	契約社員・派遣社員	学生	無職	その他	無回答
合計	1,128	6.5%	24.0%	2.5%	7.1%	17.0%	4.3%	2.7%	29.8%	2.2%	3.9%
10代	14	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	92.9%	0.0%	7.1%	0.0%
20代	69	2.9%	40.6%	5.8%	0.0%	7.2%	7.2%	24.6%	5.8%	5.8%	0.0%
30代	70	2.9%	42.9%	8.6%	15.7%	20.0%	5.7%	0.0%	4.3%	0.0%	0.0%
40代	143	3.5%	53.1%	2.8%	4.2%	26.6%	3.5%	0.0%	4.2%	1.4%	0.7%
50代	174	5.7%	50.6%	4.0%	8.0%	22.4%	4.0%	0.0%	4.6%	0.6%	0.0%
60代	246	8.9%	15.4%	2.4%	8.5%	24.4%	7.3%	0.0%	28.5%	3.3%	1.2%
70代	301	10.3%	3.3%	0.3%	8.3%	11.3%	3.0%	0.0%	60.1%	2.3%	1.0%
80代以上	73	1.4%	0.0%	0.0%	2.7%	2.7%	1.4%	0.0%	86.3%	2.7%	2.7%

(4) 居住地区

Q4 あなたのお住まいの地区は。(該当する番号1つに○)

- 居住地区は、「松山地区 (41.9%)」が最も多く、次いで「高坂地区 (16.6%)」「野本地区 (10.5%)」「平野地区 (9.7%)」「唐子地区 (9.7%)」「高坂丘陵地区 (5.6%)」「大岡地区 (2.7%)」となっています。

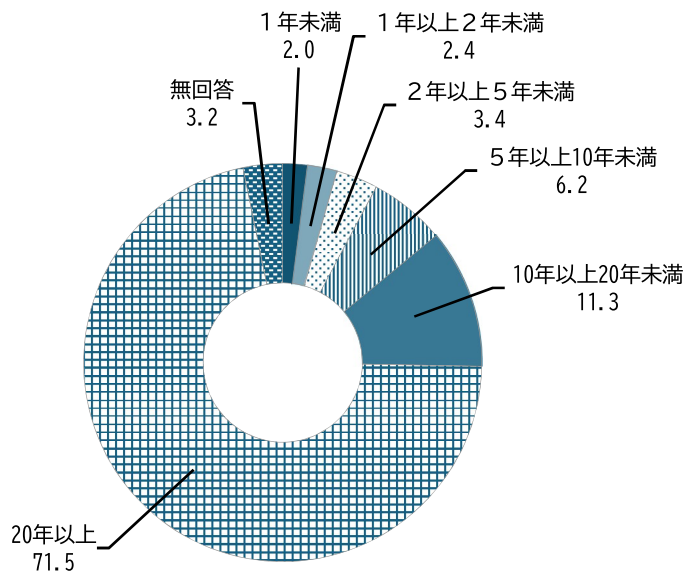


(5) 居住年数

Q5 あなたは、東松山市に住んで何年になりますか。（該当するもの1つに○）

- 居住年数は、「20年以上（71.5%）」が特に多く、次いで「10年以上20年未満（11.3%）」が約1割となり、他の10年未満の居住年数は1割未満となっています。

住んでる年数
n = 1,128



【年代別】

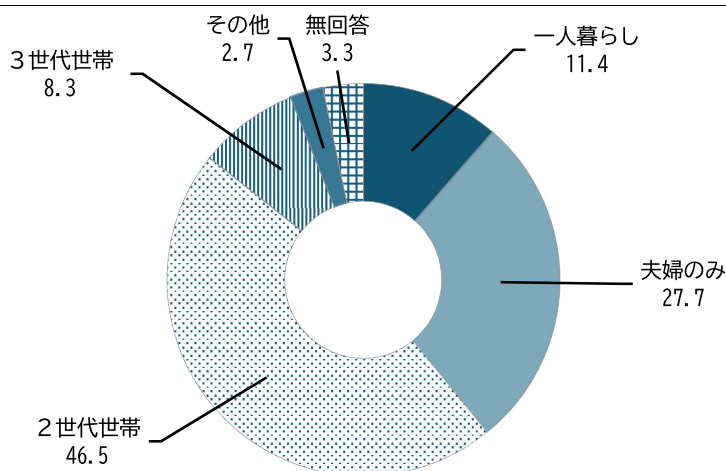
	件数	1年未満	1年以上 2年未満	2年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 20年未満	20年以上	無回答
合計	1,128	2.0%	2.4%	3.4%	6.2%	11.3%	71.5%	3.2%
10代	14	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
20代	69	11.6%	10.1%	2.9%	7.2%	8.7%	59.4%	0.0%
30代	70	7.1%	2.9%	18.6%	24.3%	11.4%	35.7%	0.0%
40代	143	2.8%	2.8%	7.0%	12.6%	30.8%	43.4%	0.7%
50代	174	1.1%	0.6%	2.9%	5.7%	15.5%	74.1%	0.0%
60代	246	1.6%	5.3%	2.0%	2.4%	4.5%	83.3%	0.8%
70代	301	0.0%	0.0%	1.0%	4.0%	4.7%	90.0%	0.3%
80代以上	73	0.0%	0.0%	0.0%	2.7%	5.5%	90.4%	1.4%

(6) 世帯状況

Q6 あなたの世帯の状況は、次のどれにあたりますか。（該当する番号1つに○）

- 世帯状況は、「2世代世帯（夫婦と子など）（46.5%）」が最も多く、次いで「夫婦のみ（27.7%）」「一人暮らし（11.4%）」「3世代世帯（祖父母・父母・子など）（8.3%）」となっています。
- 前回調査と比較すると、「2世代世帯（夫婦と子など）」は、前回調査（41.7%）よりも約5ポイント高くなっています。一方、「夫婦のみ」「3世代世帯（祖父母・父母・子など）」は若干低くなっています。
- 年代別では、10代～50代は「2世代世帯（夫婦と子など）」が過半数を占め、60代～70代は「夫婦のみ」が4割台と多くなっています。

世帯状況
n = 1,128



【年代別】

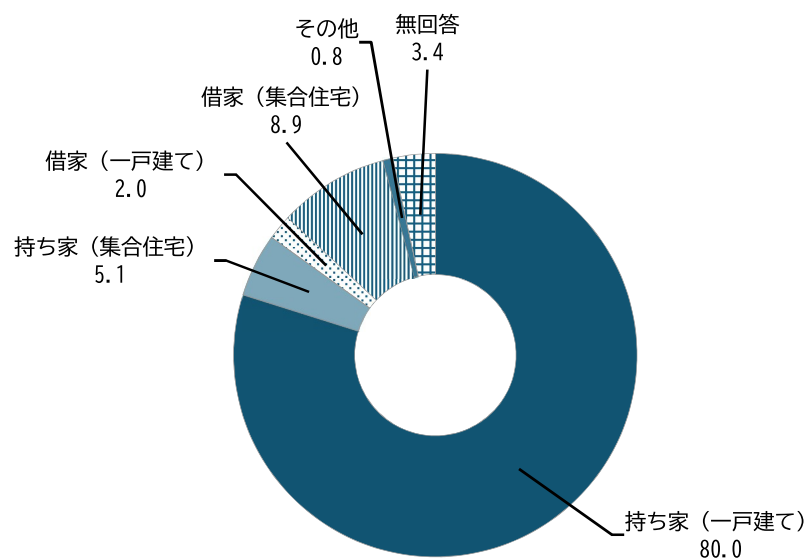
	件数	一人暮らし	夫婦のみ	2世代世帯 (夫婦と子 など)	3世代世帯 (祖父母・父 母・子など)	その他	無回答
合計	1,128	11.4%	27.7%	46.5%	8.3%	2.7%	3.3%
10代	14	0.0%	0.0%	85.7%	14.3%	0.0%	0.0%
20代	69	15.9%	5.8%	50.7%	21.7%	5.8%	0.0%
30代	70	10.0%	4.3%	75.7%	5.7%	1.4%	2.9%
40代	143	8.4%	4.9%	74.1%	11.2%	1.4%	0.0%
50代	174	10.9%	17.2%	55.7%	11.5%	4.6%	0.0%
60代	246	11.8%	41.1%	37.4%	6.5%	2.4%	0.8%
70代	301	12.3%	46.5%	32.6%	5.6%	2.7%	0.3%
80代以上	73	19.2%	35.6%	39.7%	4.1%	1.4%	0.0%

(7) 住まいの種類

Q7 あなたのお住まいについてお聞かせください。（該当する番号1つに○）

- 住まいの種類は、「持ち家（一戸建て）（80.0%）」が特に多く、他の住まいの種類は1割未満となっています。

住まいについて
n = 1,128

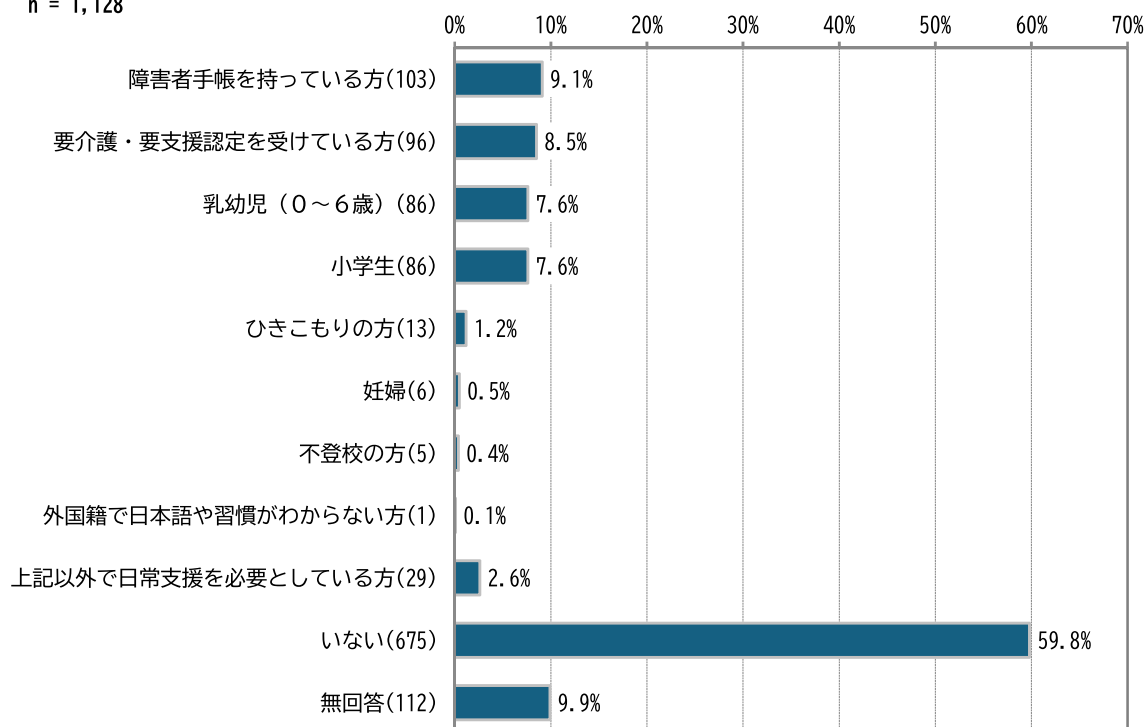


(8) 同居者の状況

Q8 あなたを含め、同居者に次のような方はいますか。（該当する番号すべてに○）

- 支援等が必要な同居者の状況は、「いない（59.8%：前回調査 58.2%）」が約6割であり、支援等が必要な同居者としては「障害者手帳を持っている方（9.1%：前回調査 10.7%）」が最も多く、次いで「介護保険の要介護・要支援認定を受けている方（8.5%、：前回調査 8.7%）」となっています。

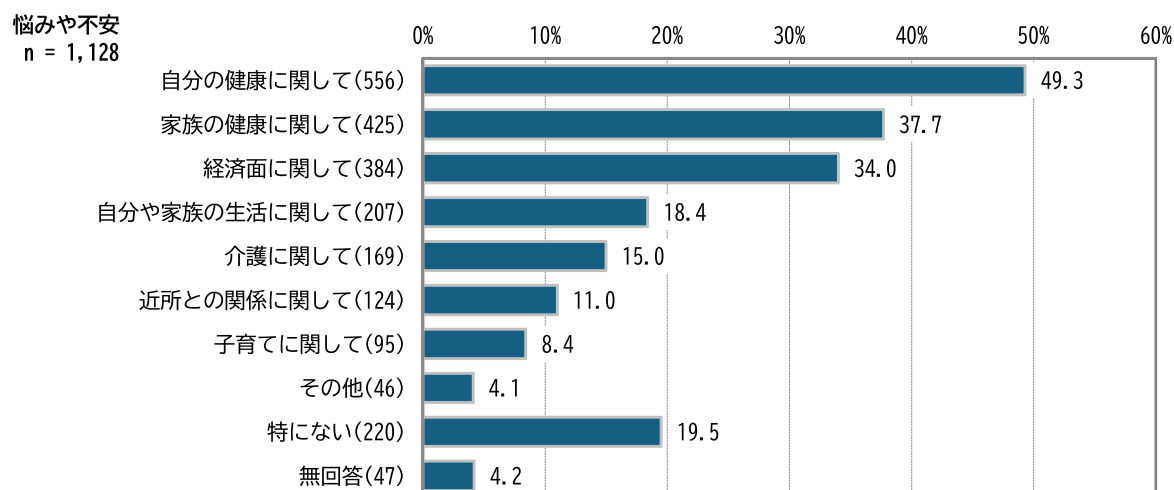
同居者について
n = 1,128



(9) 日頃感じている悩みや不安

Q9 あなたは日頃、どのような悩みや不安を感じていますか。（該当する番号すべてに○）

- 日頃感じている悩みや不安は、「自分の健康に関して（49.3%：前回調査 48.6%）」が最も多く、次いで「家族の健康に関して（37.7%：前回調査 43.5%）」「経済面に関して（34.0%：前回調査 38.5%）」となっています。
- 年代別では、20代～40代は「経済面に関して」、50代～80代は「自分の健康に関して」が最も多くなっています。また、30代は「子育てに関して」が48.6%となっています。



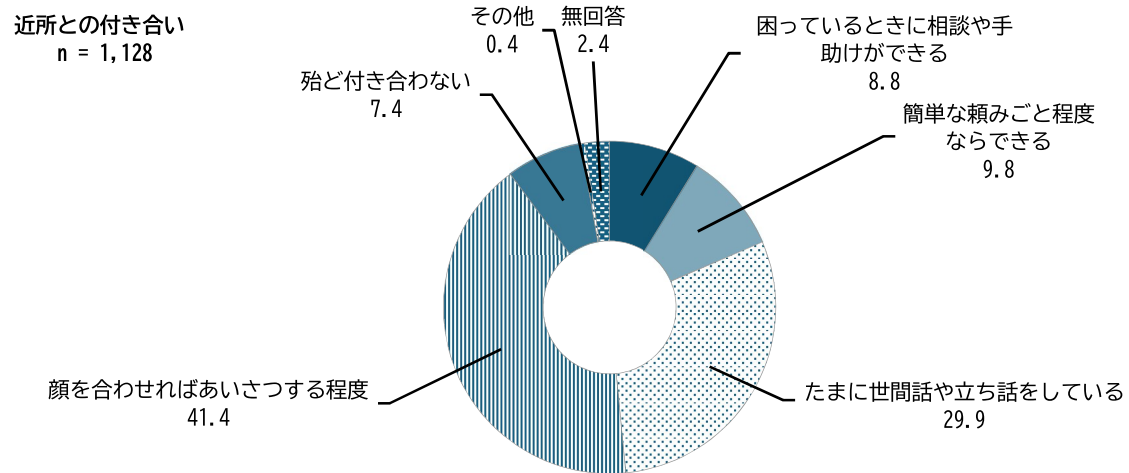
【年代別】

	件数	自分の健康に関して	家族の健康に関して	子育てに関して	介護に関して	経済面に関して	自分や家族の生活に関して	近所との関係に関して	その他	特にない	無回答
合計	1,128	49.3%	37.7%	8.4%	15.0%	34.0%	18.4%	11.0%	4.1%	19.5%	4.2%
10代	14	21.4%	7.1%	0.0%	7.1%	21.4%	14.3%	7.1%	0.0%	50.0%	14.3%
20代	69	31.9%	15.9%	8.7%	0.0%	49.3%	37.7%	11.6%	1.4%	24.6%	0.0%
30代	70	51.4%	41.4%	48.6%	2.9%	62.9%	37.1%	8.6%	1.4%	10.0%	2.9%
40代	143	45.5%	37.8%	18.9%	14.0%	52.4%	32.2%	14.0%	5.6%	14.0%	2.1%
50代	174	54.0%	43.1%	8.0%	27.0%	46.0%	20.7%	12.6%	2.3%	14.4%	2.9%
60代	246	51.6%	43.9%	1.6%	17.5%	26.4%	14.6%	10.6%	8.5%	19.5%	0.4%
70代	301	50.5%	36.2%	2.3%	12.0%	19.9%	9.3%	8.3%	3.0%	24.6%	6.0%
80代以上	73	50.7%	34.2%	1.4%	16.4%	21.9%	4.1%	12.3%	1.4%	23.3%	8.2%

2 地域での支え合い・助け合いについて

(1) 近所付き合いの程度

Q10 あなたは、ご近所と日頃どのくらいのお付き合いがありますか。（該当する番号1つに○）
● 近所付き合いの程度は、「顔を合わせればあいさつする程度（41.4%：前回調査 38.2%）」が最も多く、次いで「たまに世間話や立ち話をしている（29.9%：前回調査 29.0%）」「簡単な頼みごと程度ならできる（9.8%：前回調査 11.2%）」となっています。 ● 年代別では、10代～50代は「顔を合わせればあいさつする程度」が過半数を占め、20代は「ほとんど付き合わない」も3割近くと比較的多くなっています。



【年代別】

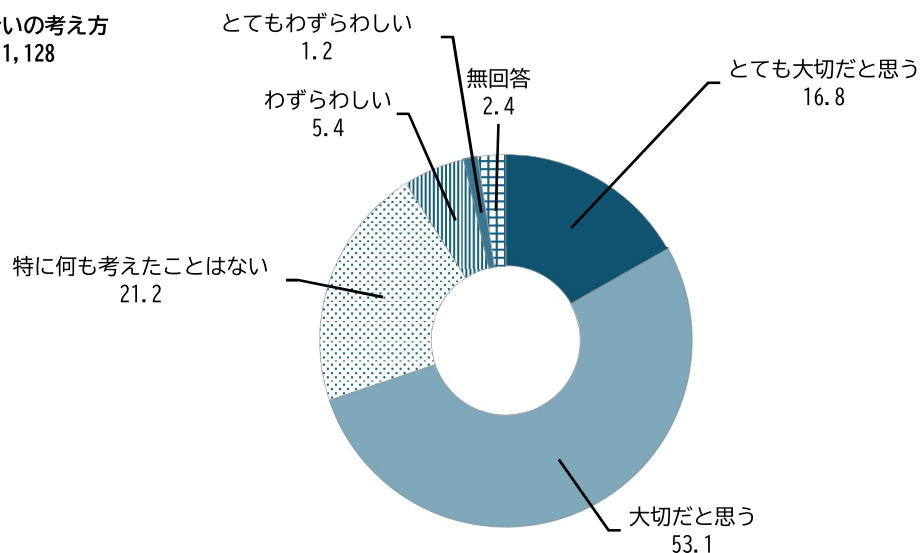
	件数	困っているときに、相談や手助けができる	簡単な頼みごと程度ならできる	たまに世間話や立ち話をしている	顔を合わせればあいさつする程度	ほとんど付き合わない	その他	無回答
合計	1,128	8.8%	9.8%	29.9%	41.4%	7.4%	0.4%	2.4%
10代	14	0.0%	0.0%	7.1%	78.6%	0.0%	0.0%	14.3%
20代	69	2.9%	2.9%	10.1%	56.5%	27.5%	0.0%	0.0%
30代	70	7.1%	7.1%	17.1%	52.9%	12.9%	1.4%	1.4%
40代	143	6.3%	4.9%	23.1%	54.5%	9.8%	0.0%	1.4%
50代	174	8.0%	7.5%	18.4%	55.2%	9.2%	0.6%	1.1%
60代	246	8.9%	9.8%	35.4%	41.5%	4.5%	0.0%	0.0%
70代	301	11.3%	16.3%	41.2%	22.6%	4.0%	0.3%	4.3%
80代以上	73	8.2%	8.2%	41.1%	37.0%	1.4%	1.4%	2.7%

(2) 近所付き合いについての考え方

Q11 あなたは、近所付き合いについてどのように考えていますか。(該当する番号1つに○)

- 近所付き合いについての考え方は、「大切だと思う (53.1%)」が最も多く、次いで「特に何も考えたことはない (21.2%)」「とても大切だと思う (16.8%)」となっています。
- 年代別では、「とても大切だと思う」は年代が高くなるほど上昇する傾向が見られ、80代以上は 23.3% となっています。

近所付き合いの考え方
n = 1,128



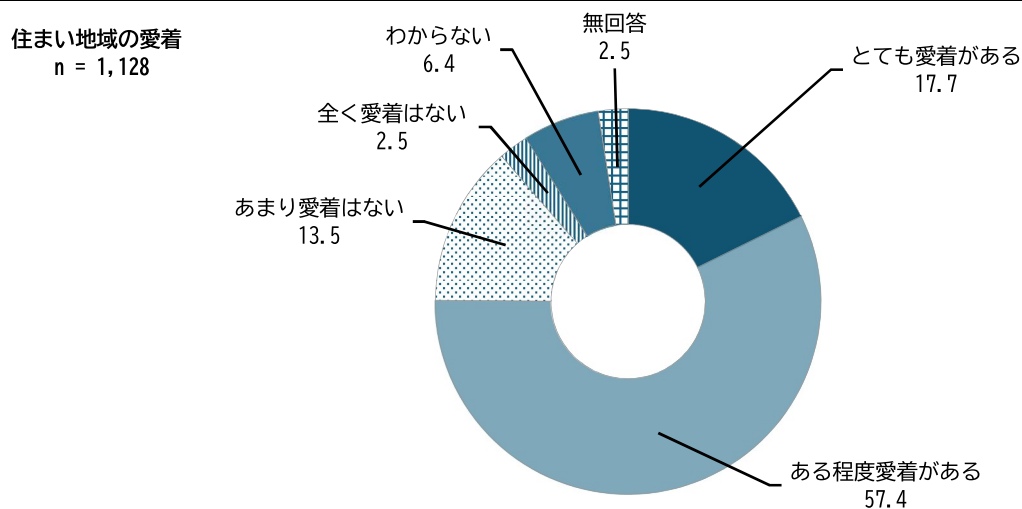
【年代別】

	件数	とても大切 だと思う	大切だと思 う	特に何も考 えたことは ない	わずらわし い	とてもわず らわしい	無回答
合計	1,128	16.8%	53.1%	21.2%	5.4%	1.2%	2.4%
10代	14	7.1%	42.9%	35.7%	0.0%	0.0%	14.3%
20代	69	7.2%	39.1%	42.0%	4.3%	7.2%	0.0%
30代	70	11.4%	57.1%	22.9%	7.1%	0.0%	1.4%
40代	143	11.9%	53.1%	21.0%	9.1%	2.8%	2.1%
50代	174	12.1%	50.0%	27.0%	8.0%	1.7%	1.1%
60代	246	15.9%	60.2%	19.1%	4.9%	0.0%	0.0%
70代	301	21.9%	53.8%	17.6%	3.0%	0.0%	3.7%
80代以上	73	23.3%	57.5%	11.0%	4.1%	1.4%	2.7%

(3) 地域への愛着

Q12 あなたは、お住まいの地域（ご近所やそれよりもやや広い範囲）に愛着をお持ちですか。
（該当する番号1つに○）

- 地域への愛着は、「ある程度愛着がある（57.4%：前回調査 59.5%）」が最も多く、「とても愛着がある（17.7%：前回調査 16.4%）」と合計すると 75.1%であり、愛着がないという合計（「あまり愛着がない（13.5%）」及び「まったく愛着がない（2.5%）」を大きく上回っています。
- 年代別では、「とても愛着がある」は年代が高くなるほど上昇する傾向が見られ、80代以上は 26.0%となっています。



【年代別】

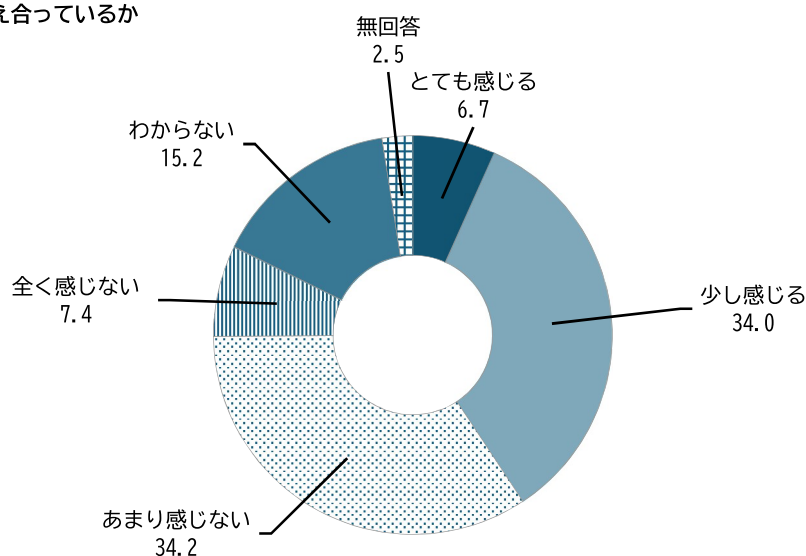
	件数	とても愛着 がある	ある程度愛 着がある	あまり愛着 はない	わからない	まったく愛 着はない	無回答	愛着がある （「とても愛着が ある」＋「ある程 度愛着がある」）	愛着はない （「あまり愛着は ない」＋「まった く愛着はない」）
合計	1,128	17.7%	57.4%	13.5%	2.5%	6.4%	2.5%	75.2%	19.9%
10代	14	21.4%	42.9%	14.3%	0.0%	7.1%	14.3%	64.3%	21.4%
20代	69	11.6%	50.7%	21.7%	8.7%	7.2%	0.0%	62.3%	29.0%
30代	70	11.4%	55.7%	15.7%	2.9%	12.9%	1.4%	67.1%	28.6%
40代	143	14.0%	55.9%	16.8%	5.6%	6.3%	1.4%	69.9%	23.1%
50代	174	14.4%	59.8%	15.5%	2.3%	6.9%	1.1%	74.1%	22.4%
60代	246	18.3%	63.0%	12.2%	1.2%	5.3%	0.0%	81.3%	17.5%
70代	301	20.9%	57.5%	10.6%	1.3%	5.3%	4.3%	78.4%	15.9%
80代以上	73	26.0%	49.3%	13.7%	1.4%	6.8%	2.7%	75.3%	20.5%

(4) 地域の支え合いについて

Q13 あなたのお住まいの地域では、子どもや高齢者、障害者を含めて、お互いの生活を地域の中で支え合っていると感じますか。（該当する番号1つに○）

- 地域の支え合いについては、「少し感じる（34.0%）」及び「とても感じる（6.7%）」と合計すると40.7%であり、感じないという合計（「あまり感じない（34.2%）」及び「まったく感じない（7.4%）」と同程度となっています。
- 年代別では、年代が高くなるほど支え合っていると「感じる」合計が上昇する傾向がみられ、80代では5割台半ばに上ります。

互いの生活を地域内で支え合っているか
n = 1,128



【年代別】

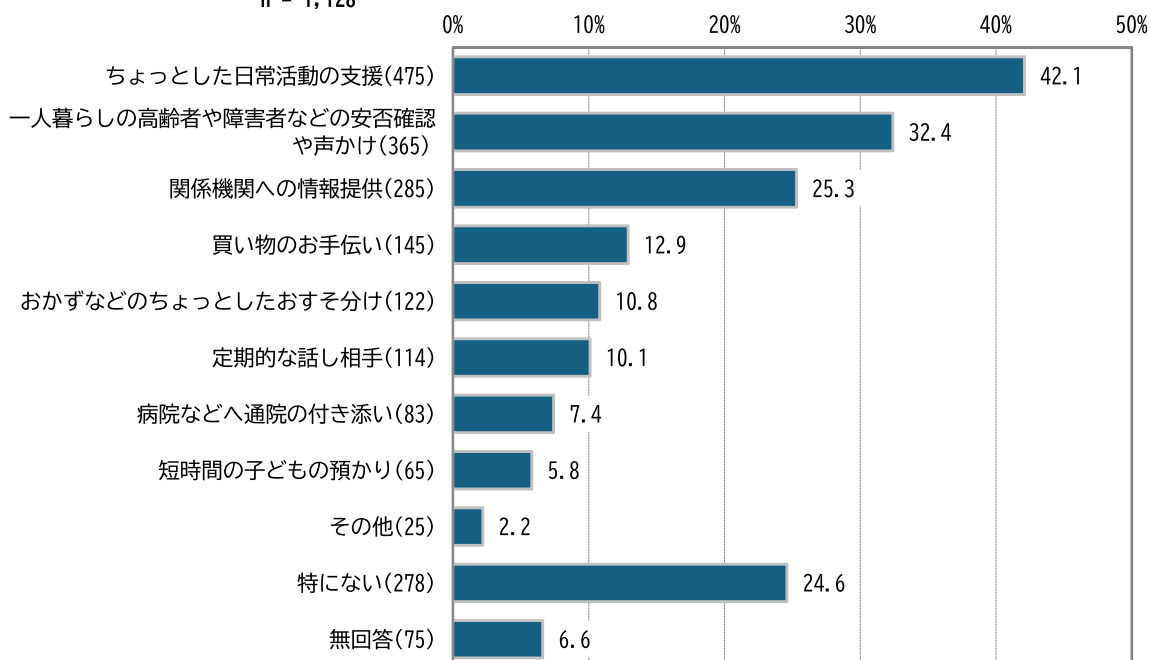
	件数	とても感じる	少し感じる	あまり感じない	まったく感じない	わからない	無回答	感じる（「とても感じる」＋「少し感じる」）	感じない（「あまり感じない」＋「まったく感じない」）
合計	1,128	6.7%	34.0%	34.2%	7.4%	15.2%	2.5%	40.8%	41.6%
10代	14	21.4%	35.7%	21.4%	0.0%	7.1%	14.3%	57.1%	21.4%
20代	69	1.4%	26.1%	30.4%	21.7%	20.3%	0.0%	27.5%	52.2%
30代	70	11.4%	22.9%	37.1%	7.1%	20.0%	1.4%	34.3%	44.3%
40代	143	5.6%	28.7%	40.6%	7.0%	16.8%	1.4%	34.3%	47.6%
50代	174	5.7%	30.5%	38.5%	6.9%	17.2%	1.1%	36.2%	45.4%
60代	246	4.5%	41.1%	32.5%	6.5%	15.4%	0.0%	45.5%	39.0%
70代	301	8.3%	35.5%	31.6%	7.6%	13.0%	4.0%	43.9%	39.2%
80代以上	73	11.0%	39.7%	32.9%	1.4%	11.0%	4.1%	50.7%	34.2%

(5) 支援が必要な方に対して自分ができること

Q14 日常生活において支援が必要な方が近所にいる場合に、あなたはどのようなことができますか。（該当する番号すべてに○）

- 支援が必要な方に対して自分ができることは、「ゴミ出しなど、ちょっとした日常活動の支援（42.1%：前回調査 33.8%）」が最も多く、次いで「一人暮らし高齢者や障害者などの安否確認や声かけ（32.4%：前回調査 37.0%）」「関係機関への情報提供（通報）（25.3%：前回調査 28.9%）」となっています。なお、「特にない（24.6%：前回調査 22.1%）」は2割強となっています。
- 年代別では、「一人暮らし高齢者や障害者などの安否確認や声かけ」が60代は4割強、50代は3割強などとなっている一方、「特にない」が30代は4割強、20代と80代以上は3割強に上ります。

支援が必要な方が近所にいる場合どのようなことができるか
n = 1,128



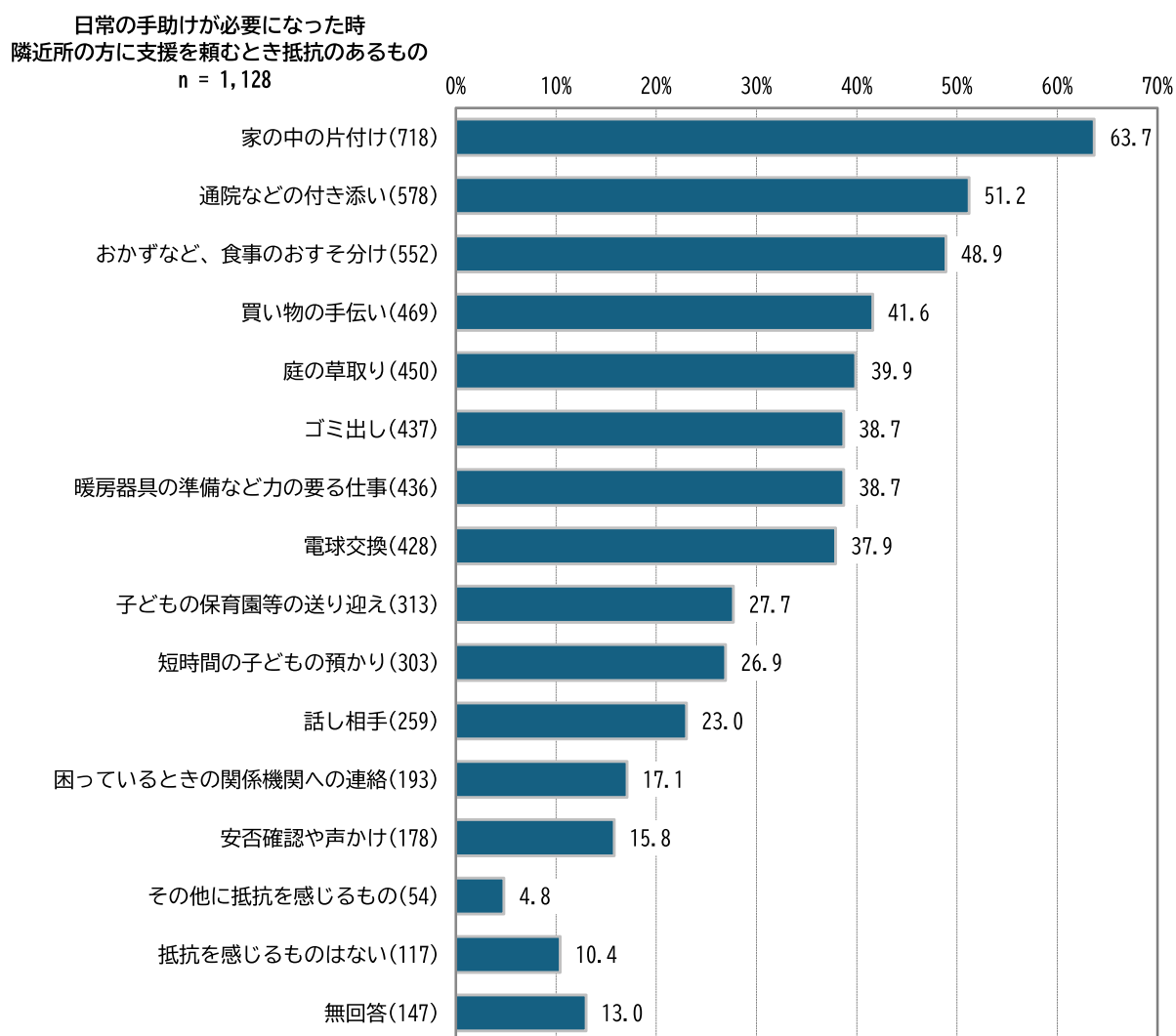
【年代別】

	件数	ゴミ出しなどちょっとした日常活動の支援	おかずなどのちょっとしたおすそ分け	病院などへ通院の付き添い	一人暮らしの高齢者や障害者などの安否確認や声かけ	関係機関への情報提供	定期的な話し相手	買い物のお手伝い	短時間の子どもの預かり	その他	特にない	無回答
合計	1,128	42.1%	10.8%	7.4%	32.4%	25.3%	10.1%	12.9%	5.8%	2.2%	24.6%	6.6%
10代	14	57.1%	7.1%	0.0%	7.1%	0.0%	35.7%	21.4%	7.1%	0.0%	35.7%	0.0%
20代	69	36.2%	4.3%	8.7%	29.0%	30.4%	13.0%	11.6%	5.8%	1.4%	40.6%	1.4%
30代	70	34.3%	0.0%	1.4%	28.6%	20.0%	5.7%	7.1%	11.4%	0.0%	25.7%	5.7%
40代	143	39.9%	8.4%	4.2%	28.7%	34.3%	13.3%	9.8%	11.2%	3.5%	23.1%	4.2%
50代	174	40.8%	5.7%	4.0%	31.6%	23.0%	10.3%	13.8%	4.6%	1.7%	27.0%	5.2%
60代	246	45.1%	13.8%	8.1%	41.1%	29.7%	10.6%	16.7%	5.3%	1.6%	20.3%	7.3%
70代	301	46.2%	13.3%	9.6%	31.2%	20.3%	7.3%	13.6%	3.7%	3.0%	22.9%	8.6%
80代以上	73	34.2%	15.1%	13.7%	26.0%	23.3%	8.2%	5.5%	1.4%	4.1%	32.9%	5.5%

(6) 近所の方に支援を頼むことについて抵抗を感じるもの

Q15 あなたは、日常の手助けが必要となった場合に、隣近所の方に支援を頼むことについて、抵抗を感じるものがあれば教えてください。（該当する番号すべてに○）

- 支援を頼むことに抵抗を感じるものは、「家の中の片付け（63.7%：前回調査 64.9%）」が最も多く、次いで「通院などの付き添い（51.2%：前回調査 41.6%）」「おかずなど、食事のおすそ分け（48.9%：前回調査 42.6%）」「買い物の手伝い（41.6%：前回調査 33.3%）」となっています。



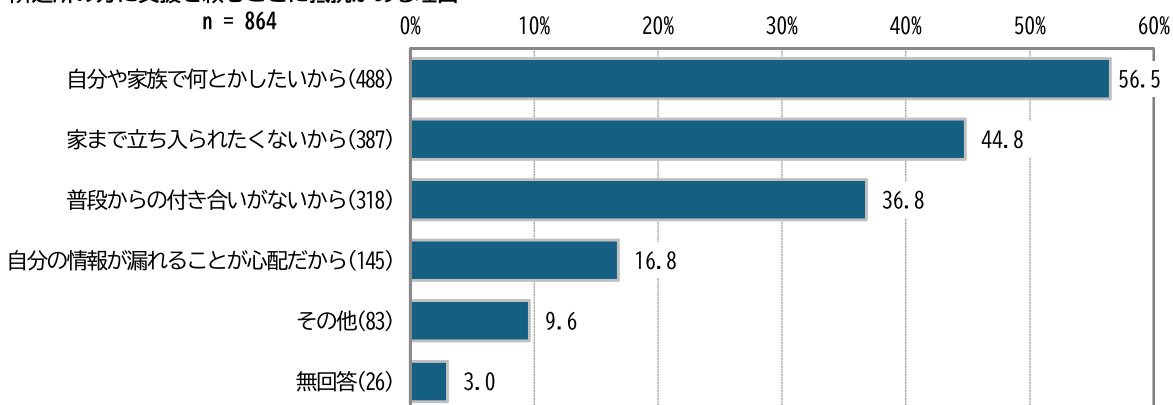
(7) 支援を頼むことに抵抗を感じる理由

Q16 Q15で「1.」から「14.」のいずれかを答えた（抵抗を感じるものがある）方に伺います。隣近所の方に支援を頼むことに抵抗がある理由を教えてください。（該当する番号すべてに○）

- 支援を頼むことに抵抗を感じる理由は、「自分や家族で何とかしたいから（56.5%：前回調査 60.1%）」が最も多く、次いで「家まで立ち入れたくないから（44.8%：前回調査 43.2%）」「普段からの付き合いがないから（36.8%：前回調査 29.2%）」となっています。
- 年代別では、60代及び70代は「自分や家族で何とかしたいから」が6割台半ばから7割弱と多くなっています。20代は「自分の情報が漏れることが心配だから」が3割弱と比較的多くなっています。
- 世帯状況別では、一人暮らしは「普段からの付き合いがないから」が約5割と比較的多く、夫婦のみでは「自分や家族で何とかしたいから」が7割弱となっています。

隣近所の方に支援を頼むことに抵抗がある理由

n = 864



【年代別】

	件数	普段からの付き合いがないから	自分や家族で何とかしたいから	家まで立ち入れたくないから	自分の情報が漏れることが心配だから	その他	無回答
合計	864	36.8%	56.5%	44.8%	16.8%	9.6%	3.0%
10代	13	23.1%	69.2%	23.1%	23.1%	15.4%	0.0%
20代	59	55.9%	33.9%	52.5%	28.8%	13.6%	3.4%
30代	61	45.9%	44.3%	55.7%	23.0%	16.4%	0.0%
40代	128	44.5%	50.0%	48.4%	20.3%	8.6%	1.6%
50代	146	43.2%	55.5%	52.1%	19.2%	7.5%	0.0%
60代	194	28.9%	60.3%	46.4%	16.5%	8.8%	2.6%
70代	195	32.3%	66.2%	33.8%	9.7%	8.7%	5.1%
80代以上	44	20.5%	59.1%	38.6%	6.8%	13.6%	11.4%

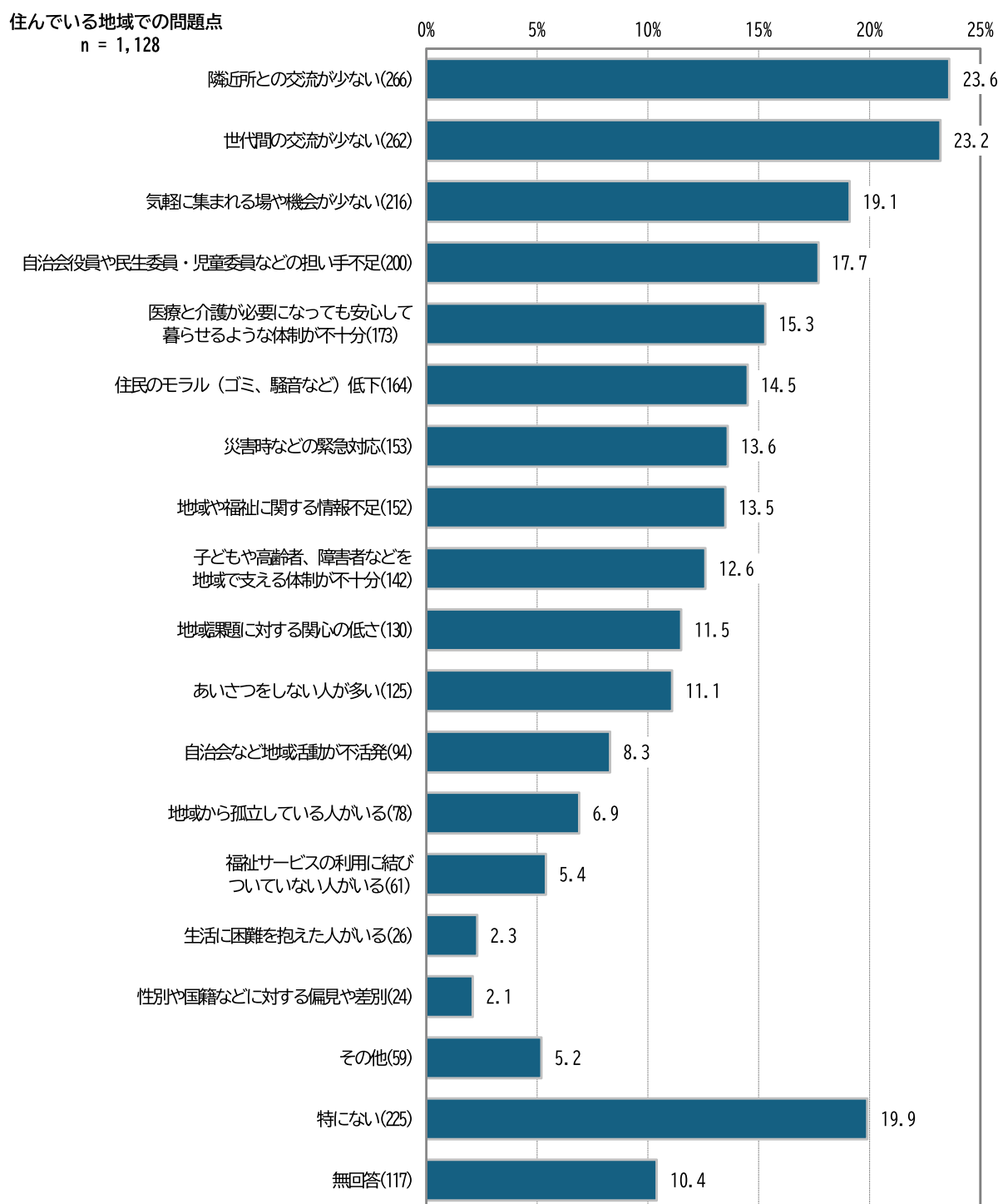
【世帯状況別】

	件数	普段からの付き合いがないから	自分や家族で何とかしたいから	家まで立ち入れたくないから	自分の情報が漏れることが心配だから	その他	無回答
合計	864	36.8%	56.5%	44.8%	16.8%	9.6%	3.0%
一人暮らし	89	50.6%	38.2%	48.3%	20.2%	6.7%	3.4%
夫婦のみ	241	34.4%	68.9%	41.5%	12.4%	8.3%	2.5%
2世代世帯	419	36.0%	54.2%	46.1%	18.4%	10.5%	3.1%
3世代世帯	70	27.1%	52.9%	50.0%	18.6%	14.3%	2.9%
その他	21	61.9%	42.9%	42.9%	28.6%	9.5%	4.8%

(8) 地域の問題点

Q17 現在、あなたの住んでいる地域の中で、どのような問題点があると思いますか。（該当する番号すべてに○）

- 地域の問題点は、「隣近所との交流が少ない（23.6%：前回調査 21.8%）」が最も多く、次いで「世代間の交流が少ない（23.2%：前回調査 21.2%）」となっています。また、「特にない（19.9%：前回調査 24.2%）」が約2割となっています。



- 年代別では、10代～30代は「特になし」が最も多くなっています。40代では「世代間の交流が少ない（23.8%）」が最も多く、次いで「住民のモラル低下（23.1%）」となっています。

【年代別】

	件数	あいさつをしない人が多い	隣近所との交流が少ない	世代間の交流が少ない	気軽に集まれる場や機会が少ない	自治会など地域活動が不活発	地域から孤立している人がある	生活に困難を抱えた人がある
合計	1,128	11.1%	23.6%	23.2%	19.1%	8.3%	6.9%	2.3%
10代	14	7.1%	7.1%	7.1%	28.6%	7.1%	0.0%	7.1%
20代	69	11.6%	29.0%	17.4%	13.0%	10.1%	5.8%	4.3%
30代	70	5.7%	15.7%	18.6%	15.7%	2.9%	4.3%	0.0%
40代	143	14.0%	21.7%	23.8%	18.2%	9.1%	6.3%	2.1%
50代	174	10.9%	24.7%	23.6%	19.0%	8.0%	6.9%	3.4%
60代	246	9.3%	26.8%	24.8%	22.4%	8.9%	7.3%	1.6%
70代	301	10.6%	21.6%	24.6%	20.6%	9.3%	6.6%	2.3%
80代以上	73	11.0%	27.4%	21.9%	15.1%	6.8%	11.0%	0.0%

	件数	地域課題に対する関心の低さ	性別や国籍などに対する偏見や差別	住民のモラル低下	災害時などの緊急対応	地域や福祉に関する情報不足	子どもや高齢者、障害者などを地域で支える体制が不十分	福祉サービスの利用に結びついていない人がある
合計	1,128	11.5%	2.1%	14.5%	13.6%	13.5%	12.6%	5.4%
10代	14	21.4%	7.1%	0.0%	14.3%	7.1%	14.3%	0.0%
20代	69	11.6%	5.8%	14.5%	5.8%	18.8%	11.6%	8.7%
30代	70	8.6%	0.0%	11.4%	7.1%	7.1%	10.0%	5.7%
40代	143	12.6%	3.5%	23.1%	10.5%	14.0%	15.4%	7.7%
50代	174	12.1%	3.4%	20.7%	14.9%	15.5%	15.5%	9.2%
60代	246	10.2%	2.8%	13.4%	15.0%	15.0%	13.0%	3.3%
70代	301	13.3%	0.3%	11.3%	15.3%	11.6%	10.3%	4.0%
80代以上	73	8.2%	0.0%	8.2%	13.7%	11.0%	13.7%	2.7%

	件数	医療と介護が必要になっても安心して暮らせる体制が不十分	自治会役員や民生委員・児童委員などの担い手不足	その他	特になし	無回答
合計	1,128	15.3%	17.7%	5.2%	19.9%	10.4%
10代	14	7.1%	7.1%	14.3%	42.9%	0.0%
20代	69	5.8%	5.8%	2.9%	31.9%	2.9%
30代	70	7.1%	2.9%	7.1%	27.1%	2.9%
40代	143	12.6%	15.4%	9.8%	18.9%	4.2%
50代	174	20.7%	20.7%	4.6%	19.5%	6.3%
60代	246	17.5%	21.1%	5.7%	19.1%	9.3%
70代	301	13.0%	20.3%	3.3%	18.6%	17.6%
80代以上	73	20.5%	23.3%	5.5%	17.8%	12.3%

- 居住地区別では、高坂丘陵地区は「隣近所との交流が少ない」「世代間の交流がない」「自治会役員や民生委員・児童委員などの担い手不足」が3割を超え、平野地区及び大岡地区は「隣近所との交流が少ない」「自治会役員や民生委員・児童委員などの担い手不足」が約3割となっています。松山地区は「気軽に集まれる場や機会が少ない」が2割半ば程度で、7地区全体の合計を約5ポイント上回っています。

【居住地区別】

	件数	あいさつをしない人が多い	隣近所との交流が少ない	世代間の交流が少ない	気軽に集まれる場や機会が少ない	自治会など地域活動が不活発	地域から孤立している人がある	生活に困難を抱えた人がある
合計	1,128	11.1%	23.6%	23.2%	19.1%	8.3%	6.9%	2.3%
松山地区	473	14.0%	25.2%	23.3%	24.1%	9.5%	8.0%	2.3%
平野地区	109	11.9%	31.2%	20.2%	17.4%	9.2%	10.1%	2.8%
大岡地区	30	6.7%	30.0%	20.0%	20.0%	6.7%	0.0%	0.0%
唐子地区	109	6.4%	17.4%	23.9%	11.9%	8.3%	4.6%	2.8%
高坂地区	187	7.0%	19.8%	20.3%	12.8%	4.8%	4.8%	1.6%
高坂丘陵地区	63	9.5%	33.3%	30.2%	14.3%	6.3%	9.5%	3.2%
野本地区	119	8.4%	16.0%	25.2%	21.8%	10.9%	4.2%	1.7%

	件数	地域課題に対する関心の低さ	性別や国籍などに対する偏見や差別	住民のモラル低下	災害時などの緊急対応	地域や福祉に関する情報不足	子どもや高齢者、障害者などを地域で支える体制が不十分	福祉サービスの利用に結びついていない人がある
合計	1,128	11.5%	2.1%	14.5%	13.6%	13.5%	12.6%	5.4%
松山地区	473	12.7%	2.7%	17.5%	14.8%	17.1%	14.0%	6.6%
平野地区	109	13.8%	2.8%	22.0%	14.7%	14.7%	14.7%	6.4%
大岡地区	30	13.3%	0.0%	13.3%	13.3%	3.3%	6.7%	3.3%
唐子地区	109	11.0%	0.9%	7.3%	12.8%	8.3%	11.9%	4.6%
高坂地区	187	8.0%	1.6%	10.2%	9.1%	9.6%	10.7%	3.7%
高坂丘陵地区	63	11.1%	1.6%	7.9%	15.9%	9.5%	14.3%	6.3%
野本地区	119	12.6%	2.5%	13.4%	11.8%	13.4%	10.1%	4.2%

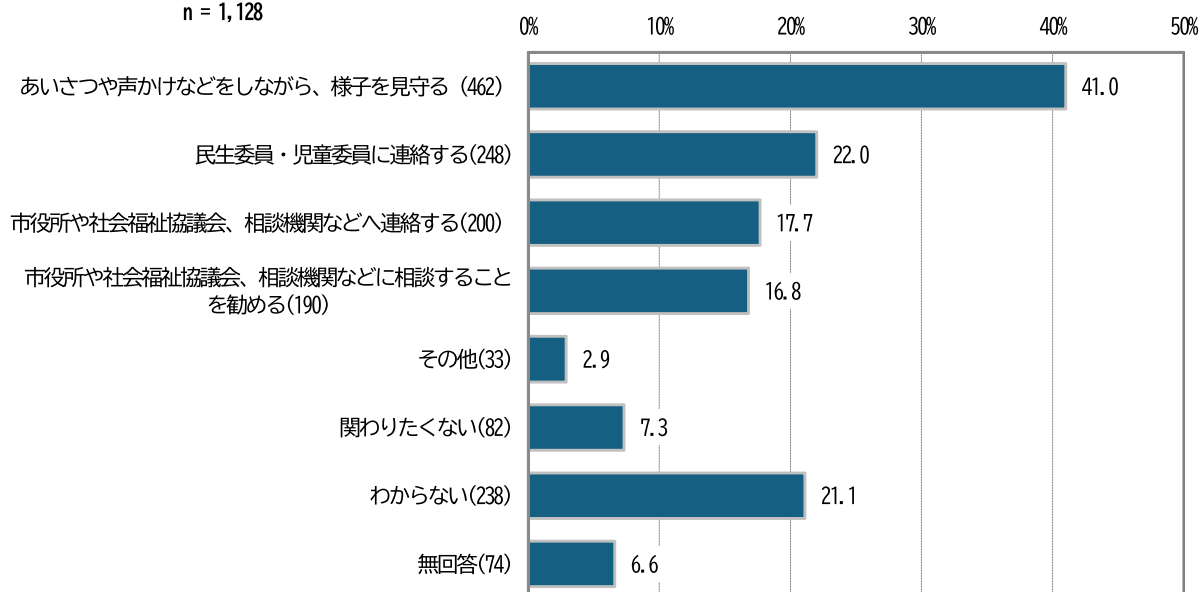
	件数	医療と介護が必要になっても安心して暮らせる体制が不十分	自治会役員や民生委員・児童委員などの担い手不足	その他	特になし	無回答
合計	1,128	15.3%	17.7%	5.2%	19.9%	10.4%
松山地区	473	16.5%	15.0%	5.7%	19.2%	9.5%
平野地区	109	14.7%	28.4%	3.7%	14.7%	6.4%
大岡地区	30	13.3%	30.0%	10.0%	23.3%	10.0%
唐子地区	109	10.1%	17.4%	7.3%	19.3%	11.9%
高坂地区	187	12.8%	12.3%	4.8%	24.6%	11.2%
高坂丘陵地区	63	11.1%	30.2%	6.3%	25.4%	6.3%
野本地区	119	16.8%	17.6%	3.4%	22.7%	11.8%

(9) 孤立に気づいた場合の対応

Q18 もしも、あなたの周辺で社会から孤立している方がいることに気づいたら、どのように対応しますか。（該当する番号すべてに○）

- 孤立に気づいた場合の対応は、「あいさつや声かけなどをしながら、様子を見守る（41.0%：前回調査 37.4%）」が最も多く、次いで「民生委員・児童委員に連絡する（22.0%：前回調査 28.9%）」「市役所や社会福祉協議会、相談機関などへ連絡する（17.7%：前回調査 36.9%）」「市役所や社会福祉協議会、相談機関などに相談することを勧める（16.8%：前回調査 27.8%）」となっています。また、「わからない（21.1%：前回調査 13.3%）」は約2割、「関わりたくない（7.3%：前回調査 3.2%）」も若干みられます。
- 年代別では、70代及び80代は「民生委員・児童委員（主任児童委員含む）に連絡する」が3割以上ですが、10代は0%、20代は8.7%、40～50代も1割台にとどまっています。また「市役所や社会福祉協議会、相談機関などへ連絡する」については10代が0%、20代と30代は1割程度にとどまります。さらに、10代と20代では「関わりたくない」が2割程度となっています。

社会から孤立している方がいるときの対応
n = 1,128



【年代別】

	件数	あいさつや声かけなどをしながら、様子を見守る	民生委員・児童委員(主任児童委員含む)に連絡する	市役所や社会福祉協議会、相談機関などへの相談を勧める	市役所や社会福祉協議会、相談機関などへ連絡する	その他	関わりたくない	わからない	無回答
合計	1,128	41.0%	22.0%	16.8%	17.7%	2.9%	7.3%	21.1%	6.6%
10代	14	50.0%	0.0%	21.4%	0.0%	7.1%	21.4%	14.3%	0.0%
20代	69	40.6%	8.7%	4.3%	10.1%	2.9%	18.8%	23.2%	2.9%
30代	70	41.4%	10.0%	2.9%	10.0%	1.4%	8.6%	32.9%	2.9%
40代	143	40.6%	11.9%	9.1%	20.3%	4.2%	9.1%	24.5%	3.5%
50代	174	34.5%	16.7%	17.8%	16.1%	1.7%	6.3%	31.6%	4.6%
60代	246	43.5%	24.8%	18.3%	24.4%	2.4%	6.1%	18.3%	6.1%
70代	301	42.9%	30.9%	21.6%	16.3%	3.3%	5.0%	15.6%	9.3%
80代以上	73	31.5%	38.4%	21.9%	20.5%	4.1%	6.8%	15.1%	8.2%

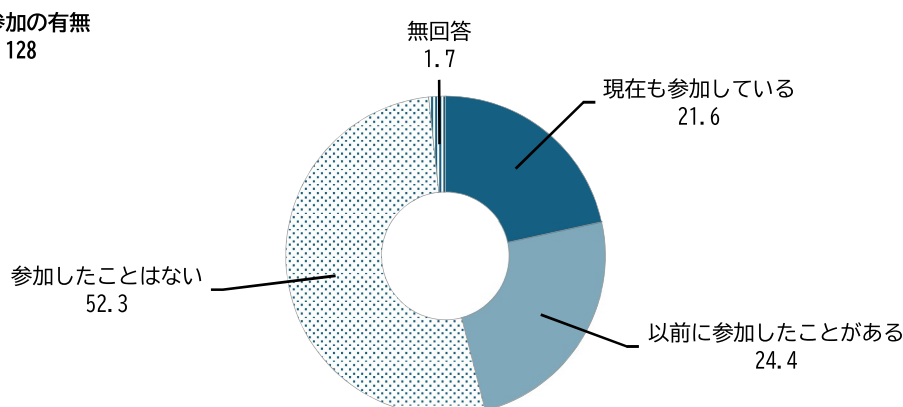
3 地域における活動について

(1) 地域活動への参加の状況

Q19 あなたは、地域における活動に参加したことがありますか。（該当する番号1つに○）

- 地域活動への参加の状況は、「参加したことはない（52.3%）」が最も多く、参加したことがあるという合計（「現在も参加している（21.6%）」及び「以前に参加したことがある（24.4%）」を上回っています。
- 年代別では、「参加したことはない」が20代（82.6%）と30代（71.4%）で特に高くなっていますが、10代は42.9%が5年以内に参加したことがあると回答しています。
- 居住地区別では、大岡地区及び高坂丘陵地区で参加率が約6割、野本地区では5割半ば程度となっています。

地域活動の参加の有無
n = 1,128



【年代別】

	件数	現在も参加している	以前に参加したことがある（5年以内）	参加したことはない	無回答	参加したことがある
合計	1,128	21.6%	24.4%	52.3%	1.7%	46.0%
10代	14	7.1%	42.9%	50.0%	0.0%	50.0%
20代	69	2.9%	14.5%	82.6%	0.0%	17.4%
30代	70	12.9%	14.3%	71.4%	1.4%	27.1%
40代	143	15.4%	27.3%	54.5%	2.8%	42.7%
50代	174	18.4%	25.3%	55.7%	0.6%	43.7%
60代	246	26.0%	21.5%	51.6%	0.8%	47.6%
70代	301	30.6%	27.2%	39.9%	2.3%	57.8%
80代以上	73	16.4%	31.5%	49.3%	2.7%	47.9%

【居住地区別】

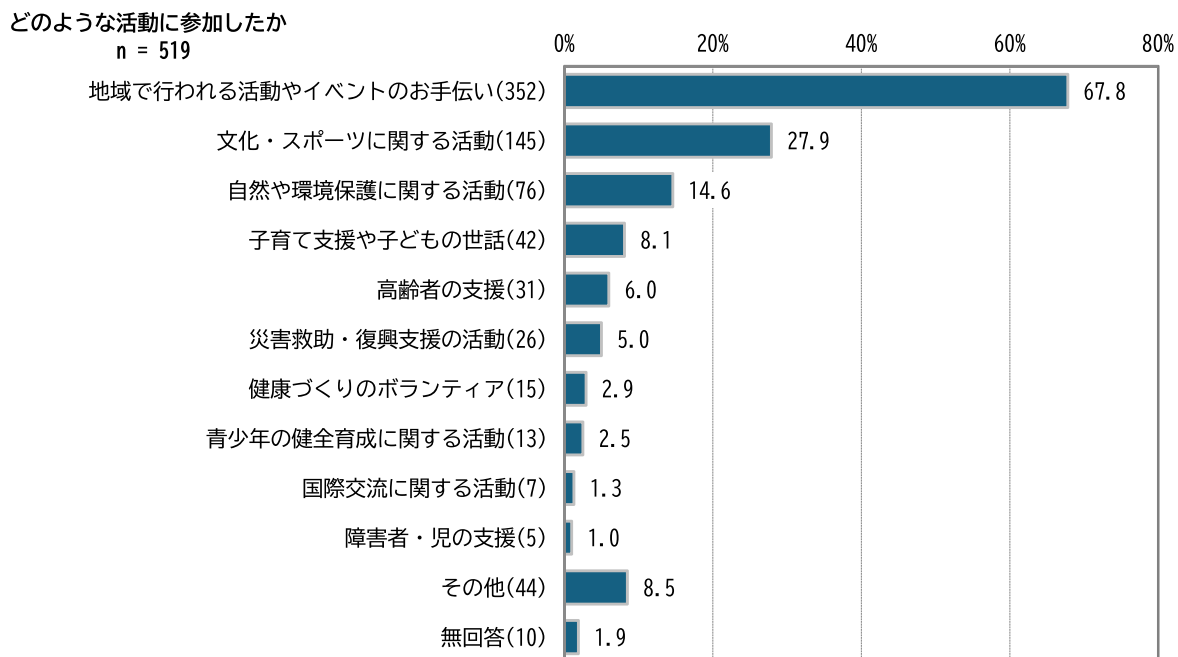
	件数	現在も参加している	以前に参加したことがある（5年以内）	参加したことはない	無回答	参加したことがある
合計	1,128	21.6%	24.4%	52.3%	1.7%	46.0%
松山地区	473	15.6%	24.1%	59.2%	1.1%	39.7%
平野地区	109	19.3%	20.2%	59.6%	0.9%	39.4%
大岡地区	30	26.7%	33.3%	36.7%	3.3%	60.0%
唐子地区	109	18.3%	31.2%	47.7%	2.8%	49.5%
高坂地区	187	27.3%	21.4%	49.2%	2.1%	48.7%
高坂丘陵地区	63	31.7%	28.6%	36.5%	3.2%	60.3%
野本地区	119	32.8%	23.5%	42.0%	1.7%	56.3%

(2) 参加している活動の種類と理由

Q20 Qで「1. 現在も参加している」「2. 以前に参加したことがある」と答えた方に伺います。

(1) あなたは、どのような活動に参加しましたか。(該当する番号すべてに○)

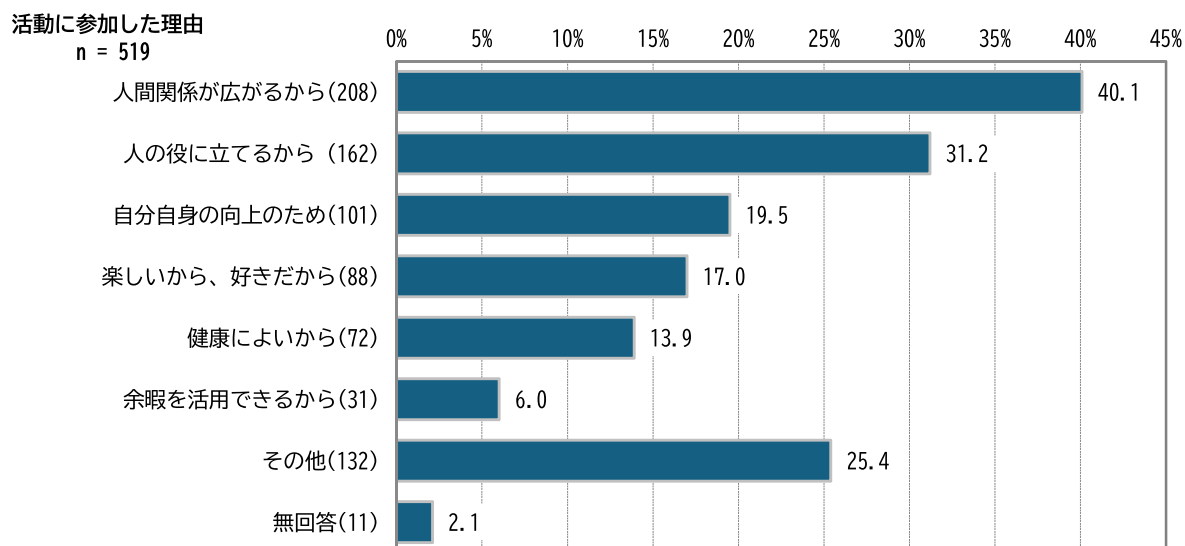
- 参加している活動の種類は、「地域で行われる活動やイベントのお手伝い(67.8%)」が特に多く、次いで「文化・スポーツに関する活動(27.9%)」となっています。



Q20 Qで「1. 現在も参加している」「2. 以前に参加したことがある」と答えた方に伺います。

(2) あなたが活動に参加した理由を教えてください。(該当する番号すべてに○)

- 活動に参加した理由は、「人間関係が広がるから(40.1%)」が最も多く、次いで「人の役に立てるから(31.2%)」「その他(25.4%)」となっています。



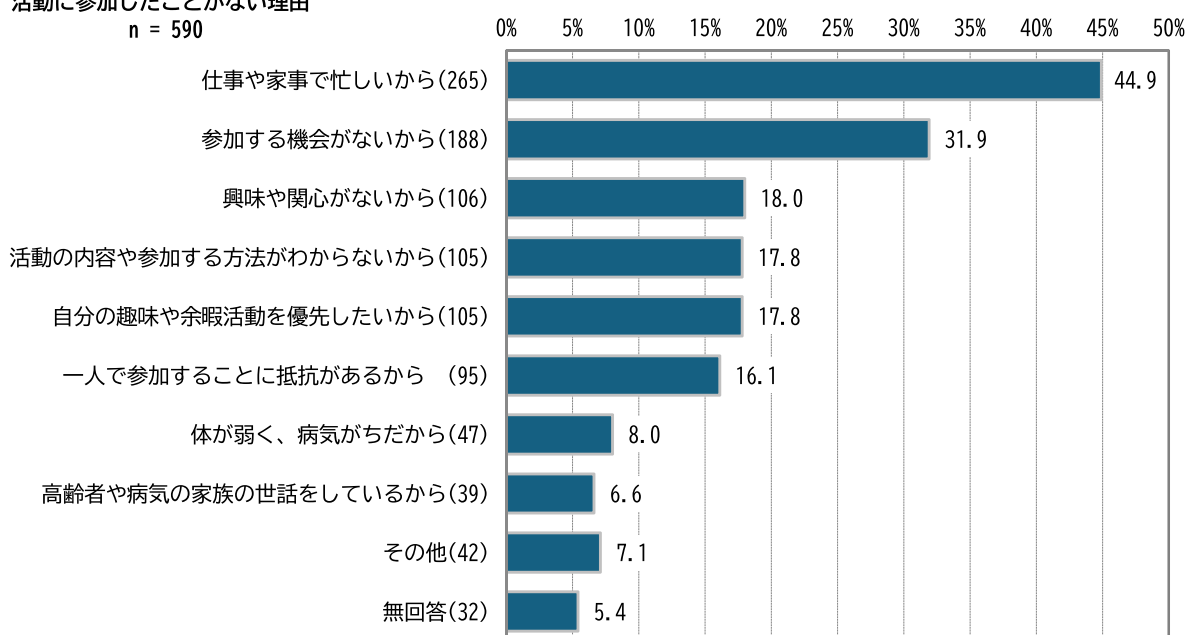
(3) 地域活動に参加したことがない理由と今後の参加意向

Q21 Q19で「3. 参加したことはない」と答えた方に伺います。）

(1) あなたが活動に参加したことはない理由を教えてください。(該当する番号すべてに○)

- 地域内の行事や自治会活動に参加していない理由は、「仕事や家事で忙しいから(44.9%)」が最も多く、次いで「参加する機会がないから(31.9%)」「興味や関心がないから(18.0%)」となっています。
- 年代別では、40代～60代は「仕事や家事で忙しいから」が6～7割に上ります。10代は「参加する機会がないから(57.1%)」、10代と20代は「自分の趣味や余暇活動を優先したいから」が3割弱となっています。

活動に参加したことがない理由
n = 590



【年代別】

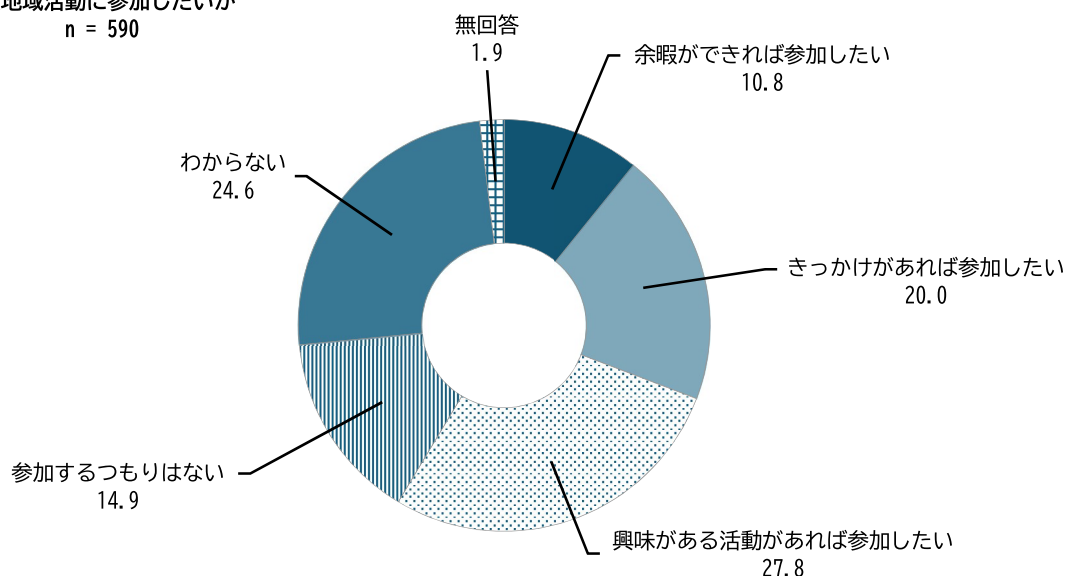
	件数	仕事や家事で忙しいから	高齢者や病気の家族の世話をしているから	体が弱く、病気がちだから	活動の内容や参加する方法がわからないから	参加する機会がないから	自分の趣味や余暇活動を優先したいから	興味や関心がないから	一人で参加することに抵抗があるから	その他	無回答
合計	590	44.9%	6.6%	8.0%	17.8%	31.9%	17.8%	18.0%	16.1%	7.1%	5.4%
10代	7	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	57.1%	28.6%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%
20代	57	52.6%	0.0%	1.8%	21.1%	26.3%	29.8%	36.8%	15.8%	7.0%	0.0%
30代	50	64.0%	0.0%	2.0%	24.0%	42.0%	16.0%	22.0%	20.0%	6.0%	2.0%
40代	78	66.7%	1.3%	3.8%	19.2%	38.5%	14.1%	20.5%	7.7%	6.4%	0.0%
50代	97	59.8%	6.2%	7.2%	19.6%	28.9%	10.3%	21.6%	16.5%	5.2%	4.1%
60代	127	46.5%	12.6%	7.9%	16.5%	33.1%	16.5%	10.2%	20.5%	6.3%	5.5%
70代	120	18.3%	10.0%	13.3%	15.8%	28.3%	20.8%	13.3%	16.7%	8.3%	12.5%
80代以上	36	11.1%	5.6%	22.2%	8.3%	22.2%	16.7%	19.4%	11.1%	13.9%	11.1%

Q21 Q19で「3. 参加したことはない」と答えた方に伺います。）

（2）今後、地域における活動に参加したいと思いますか。（該当する番号1つに○）

- 地域活動への今後の参加意向は、「興味がある活動があれば参加したい（27.8%）」が最も多く、次いで「きっかけがあれば参加したい（20.0%）」となっています。一方、「参加するつもりはない（14.9%）」が1割半ばみられます。
- 年代別にみると、10代は「きっかけがあれば参加したい」が71.4%の一方で、20代と80代以上は「参加するつもりはない」が3割弱となっています。

今後地域活動に参加したいか
n = 590



【年代別】

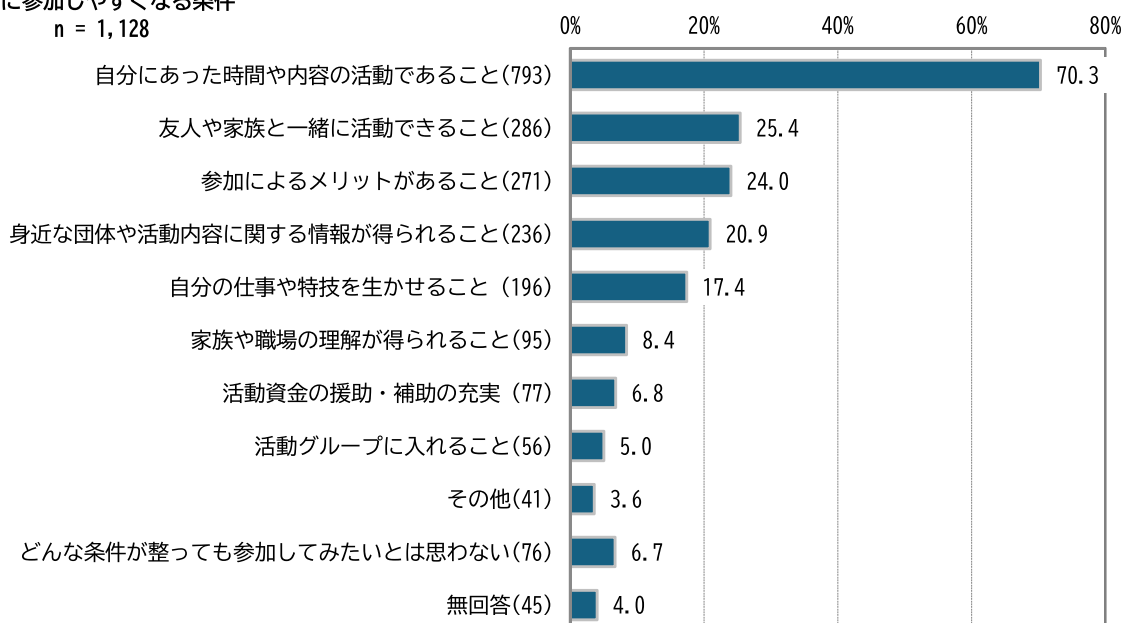
	件数	余暇ができれば参加したい	きっかけがあれば参加したい	興味がある活動があれば参加したい	参加するつもりはない	わからない	無回答
合計	590	10.8%	20.0%	27.8%	14.9%	24.6%	1.9%
10代	7	0.0%	71.4%	14.3%	0.0%	14.3%	0.0%
20代	57	8.8%	17.5%	26.3%	29.8%	14.0%	3.5%
30代	50	12.0%	14.0%	44.0%	12.0%	18.0%	0.0%
40代	78	9.0%	19.2%	30.8%	12.8%	26.9%	1.3%
50代	97	13.4%	19.6%	22.7%	14.4%	29.9%	0.0%
60代	127	15.7%	20.5%	33.1%	7.9%	21.3%	1.6%
70代	120	10.0%	19.2%	23.3%	16.7%	28.3%	2.5%
80代以上	36	0.0%	19.4%	16.7%	27.8%	30.6%	5.6%

(4) 地域活動に参加しやすくなる条件

Q22 地域における活動に参加しやすくなるために、どのような条件が特に整うと良いと思いますか。（該当する番号3つまでに○）

- 地域活動に参加しやすくなる条件は、「自分にあった時間や内容の活動であること（70.3%）」が特に多く、次いで「友人や家族と一緒に活動できること（25.4%）」「参加によるメリットがあること（24.0%）」となっています。
- 年代別では、10代から30代は「参加によるメリットがあること」が4割強で2位になっています。また、10代の5割、30代の4割は「友人や家族と一緒に活動できること」を選択しています。

地域に参加しやすくなる条件
n = 1,128



【年代別】

	件数	自分にあつた時間や内容の活動であること	自分の仕事や特技を生かせること	友人や家族と一緒に活動できること	身近な団体や活動内容に関する情報が得られること	家族や職場の理解が得られること	参加によるメリットがあること	活動資金の援助・補助の充実	活動グループに入れること	その他	どんな条件が整っても参加してみたいとは思わない	無回答
合計	1,128	70.3%	17.4%	25.4%	20.9%	8.4%	24.0%	6.8%	5.0%	3.6%	6.7%	4.0%
10代	14	71.4%	21.4%	50.0%	21.4%	0.0%	42.9%	21.4%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%
20代	69	60.9%	20.3%	27.5%	20.3%	2.9%	42.0%	14.5%	2.9%	2.9%	14.5%	0.0%
30代	70	67.1%	12.9%	40.0%	20.0%	8.6%	44.3%	11.4%	2.9%	1.4%	7.1%	1.4%
40代	143	74.1%	17.5%	35.0%	20.3%	12.6%	28.0%	7.0%	1.4%	2.8%	4.2%	2.1%
50代	174	75.3%	24.1%	16.7%	21.8%	7.5%	24.1%	6.9%	1.7%	0.6%	6.9%	2.9%
60代	246	77.6%	20.7%	24.8%	26.0%	9.8%	22.4%	6.5%	7.3%	2.0%	4.1%	1.2%
70代	301	67.8%	12.6%	21.3%	18.9%	8.3%	15.6%	5.0%	6.3%	7.3%	6.6%	6.6%
80代以上	73	52.1%	12.3%	21.9%	15.1%	5.5%	17.8%	1.4%	9.6%	5.5%	16.4%	9.6%

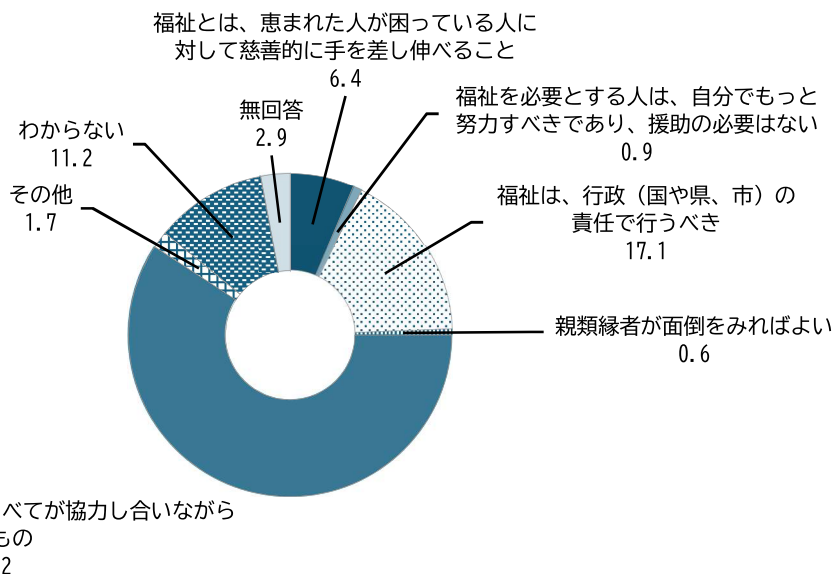
4 地域福祉について

(1) 福祉に対する考え方

Q23 地域における福祉に対して、あなたの考え方は次のどれに近いですか。（該当する番号1つに○）

- 福祉に対する考え方は、「福祉は、行政と地域住民すべてが協力し合いながら行うものである（59.2%：前回調査 59.3%）」が最も多く、次いで「福祉は、行政（国や県、市）の責任で行うべき（17.1%：前回調査 15.8%）」となっています。
- 年代別では、「福祉は、行政と地域住民すべてが協力し合いながら行うものである」という回答は、年代が高くなるほど割合が上昇する傾向がみられます。

福祉に対する考え方
n = 1,128



【年代別】

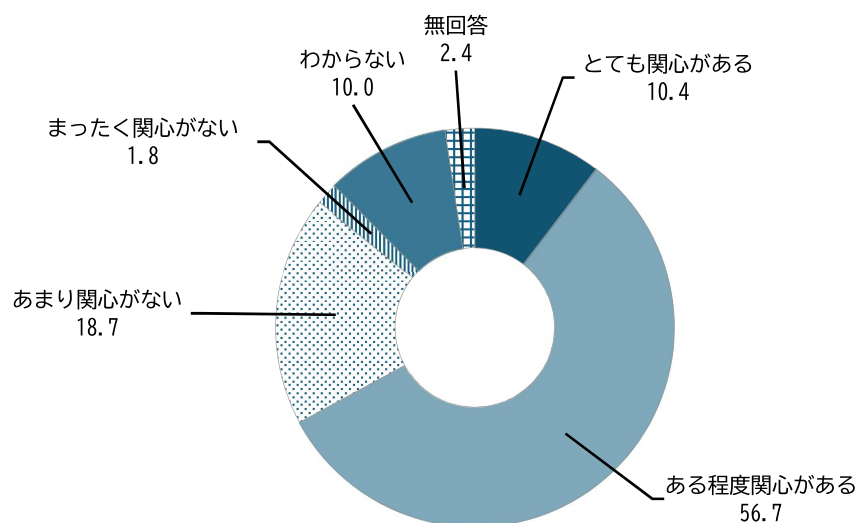
	件数	恵まれた人が困っている人に対して手を差し伸べること	自分でもっと努力すべきであり、援助の必要はない	福祉は、行政（国や県、市）の責任で行うべき	親類縁者が面倒をみればよい	福祉は、行政と地域住民すべてが協力し合いながら行うもの	その他	わからない	無回答
合計	1,128	6.4%	0.9%	17.1%	0.6%	59.2%	1.7%	11.2%	2.9%
10代	14	28.6%	0.0%	7.1%	0.0%	35.7%	7.1%	21.4%	0.0%
20代	69	11.6%	1.4%	20.3%	2.9%	46.4%	0.0%	15.9%	1.4%
30代	70	2.9%	1.4%	25.7%	1.4%	48.6%	1.4%	18.6%	0.0%
40代	143	8.4%	0.7%	19.6%	0.7%	55.2%	0.7%	13.3%	1.4%
50代	174	5.7%	0.0%	19.0%	1.1%	59.8%	2.3%	11.5%	0.6%
60代	246	3.3%	1.6%	14.6%	0.4%	67.5%	2.0%	8.9%	1.6%
70代	301	5.3%	1.0%	13.6%	0.0%	64.5%	2.0%	8.3%	5.3%
80代以上	73	11.0%	0.0%	23.3%	0.0%	43.8%	0.0%	15.1%	6.8%

(2) 福祉への関心

Q24 あなたは「福祉」に関心がありますか。（該当する番号1つに○）

- 福祉への関心は、「ある程度関心がある（56.7%：前回調査 60.8%）」が多数を占め、「とても関心がある（10.4%：前回調査 13.0%）」と合計すると 67.1%となり、関心がないという合計（「あまり関心がない（18.7%：前回調査 14.1%）」及び「まったく関心がない（1.8%：前回調査 1.0%）」）は約2割となっています。
- 年代別では、10代と20代は「とても関心がある」が1割以上いる一方で、「あまり関心がない」が約3割となっています。

福祉の関心
n = 1,128



【年代別】

	件数	とても関心がある	ある程度関心がある	あまり関心がない	まったく関心がない	わからない	無回答
合計	1,128	10.4%	56.7%	18.7%	1.8%	10.0%	2.4%
10代	14	14.3%	35.7%	28.6%	0.0%	21.4%	0.0%
20代	69	10.1%	43.5%	30.4%	10.1%	4.3%	1.4%
30代	70	7.1%	47.1%	28.6%	2.9%	14.3%	0.0%
40代	143	9.8%	52.4%	23.8%	4.2%	8.4%	1.4%
50代	174	8.0%	53.4%	24.7%	0.6%	12.6%	0.6%
60代	246	8.1%	61.4%	17.1%	0.8%	10.6%	2.0%
70代	301	10.3%	63.1%	13.0%	0.7%	9.0%	4.0%
80代以上	73	20.5%	54.8%	8.2%	0.0%	12.3%	4.1%

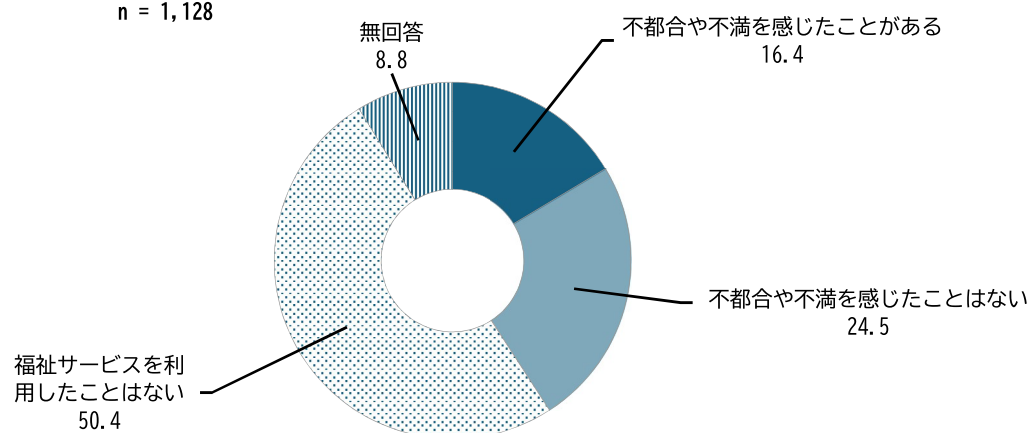
(3) 福祉サービスの利用にあたって不都合等を感じたこと

Q25 あなたやご家族は、福祉サービスの利用に関して、これまでに不都合を感じたり、不満に思ったりしたことはありますか。（該当する番号1つに○）

- 福祉サービスの利用にあたって不都合等を感じたことは、「福祉サービスを利用したことがない（50.4％：前回調査 57.7％）」が最も多く、次いで「不都合や不満を感じたことがない（24.5％：前回調査 20.1％）」となり、「不都合や不満を感じたことがある（16.4％：前回調査 14.0％）」は1割半ばとなっています。
- 年代別では、70代と80代は「不都合や不満を感じたことがない」が3割弱と比較的多くなっています。「不都合や不満を感じたことがある」は、10代、30代、60代で2割を超えています。

福祉サービスの利用で不都合・不満を感じたこと

n = 1,128



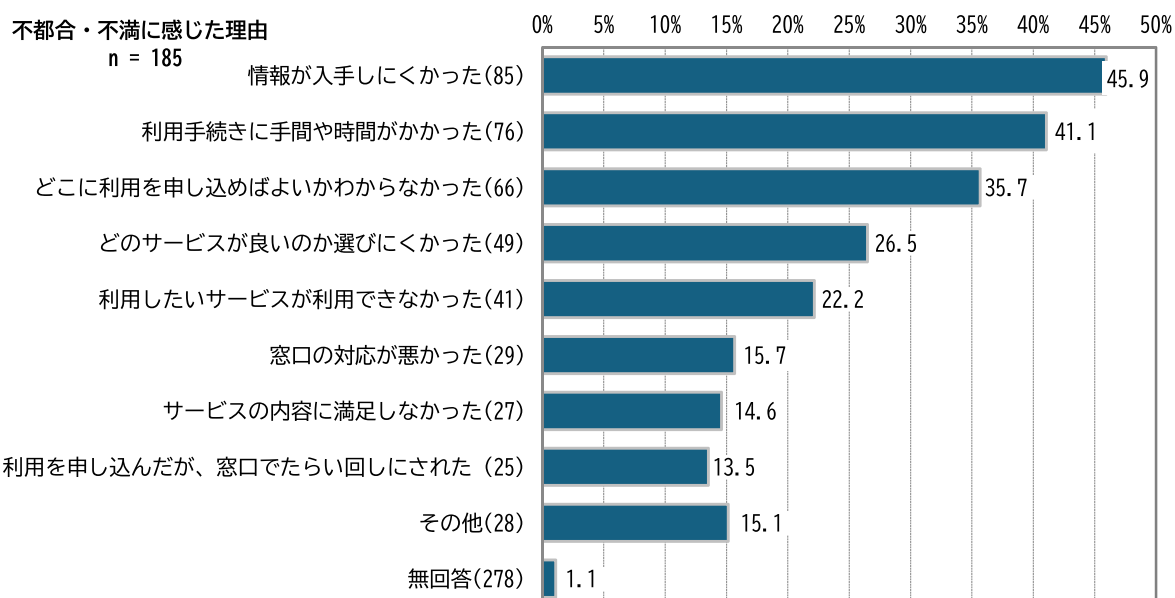
【年代別】

	件数	不都合や不満を感じたことがある	不都合や不満を感じたことがない	福祉サービスを利用したことはない	無回答
合計	1,128	16.4%	24.5%	50.4%	8.8%
10代	14	21.4%	35.7%	42.9%	0.0%
20代	69	14.5%	24.6%	59.4%	1.4%
30代	70	21.4%	24.3%	52.9%	1.4%
40代	143	15.4%	18.2%	62.2%	4.2%
50代	174	16.7%	23.6%	55.2%	4.6%
60代	246	24.4%	22.8%	46.3%	6.5%
70代	301	10.6%	26.6%	47.2%	15.6%
80代以上	73	11.0%	27.4%	43.8%	17.8%

(4) 福祉サービスの利用にあたって不都合等を感じた理由

Q26 Q25で「1. 不都合や不満を感じたことがある」と答えた方に伺います。不都合や不満を感じた理由は何ですか。（該当する番号すべてに○）

- 福祉サービスの利用にあたって不都合等を感じた理由は、「情報が入手しにくかった（45.9%：前回調査 48.9%）」が最も多く、次いで「利用手続きに手間がかかった（41.1%：前回調査 29.3%）」「どこに利用を申し込めばよいかわからなかった（35.7%：前回調査 43.7%）」「どのサービスが良いのか選びにくかった（26.5%：前回調査 32.8%）」となっています。
- 年代別にみると、20代の8割、40代の7割強が「情報が入手しにくかった」と回答しています。また、10代の7割弱、40代の5割強が「利用手続きに手間や時間がかかった」と回答しています。80代以上の6割強が「どこに利用を申し込めばよいかわからなかった」と回答していることが注目されます。



【年代別】

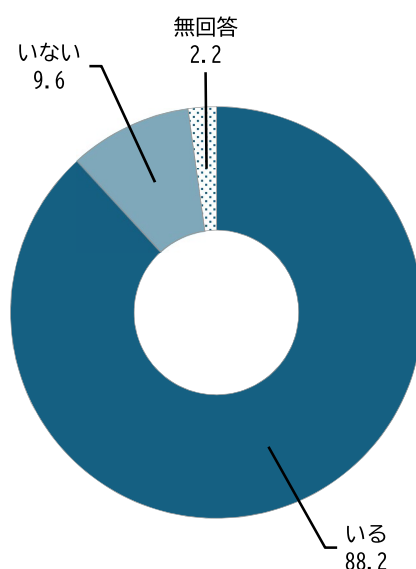
	件数	どこに利用を申し込めばよいかわからなかった	利用を申し込んだが、窓口でたらい回しにされた	利用手続きに手間や時間がかかった	窓口の対応が悪かった	情報が入手しにくかった	どのサービスが良いのか選びにくかった	利用したいサービスが利用できなかった	サービスの内容に満足しなかった	その他	無回答
合計	185	35.7%	13.5%	41.1%	15.7%	45.9%	26.5%	22.2%	14.6%	15.1%	1.1%
10代	3	33.3%	33.3%	66.7%	33.3%	0.0%	33.3%	66.7%	33.3%	33.3%	0.0%
20代	10	40.0%	30.0%	30.0%	10.0%	80.0%	10.0%	30.0%	30.0%	10.0%	0.0%
30代	15	26.7%	20.0%	40.0%	33.3%	46.7%	13.3%	26.7%	13.3%	13.3%	0.0%
40代	22	40.9%	22.7%	54.5%	13.6%	72.7%	31.8%	13.6%	13.6%	9.1%	0.0%
50代	29	34.5%	10.3%	44.8%	20.7%	37.9%	27.6%	41.4%	17.2%	17.2%	0.0%
60代	60	35.0%	6.7%	43.3%	13.3%	38.3%	31.7%	11.7%	13.3%	20.0%	1.7%
70代	32	31.3%	15.6%	37.5%	12.5%	43.8%	25.0%	21.9%	12.5%	9.4%	3.1%
80代以上	8	62.5%	0.0%	12.5%	0.0%	37.5%	12.5%	25.0%	0.0%	12.5%	0.0%

（５）困ったときに相談できる方が身近にいるかについて

Q27 あなたには、困ったときに相談できる方が身近にいますか。（該当する番号１つに○）

- 困ったときに相談できる方が身近にいるかについては、「いる（88.2%：前回調査 83.0%）」が多数を占めており、「いない（9.6%：前回調査 12.1%）」が１割弱となっています。
- 前回調査と比較すると、「いる」が約５ポイント上昇しています。
- 年代別では、10代及び70代、80代以上で「いない」が１割を超えています。

困ったとき相談できる方が身近にいるか
n = 1,128



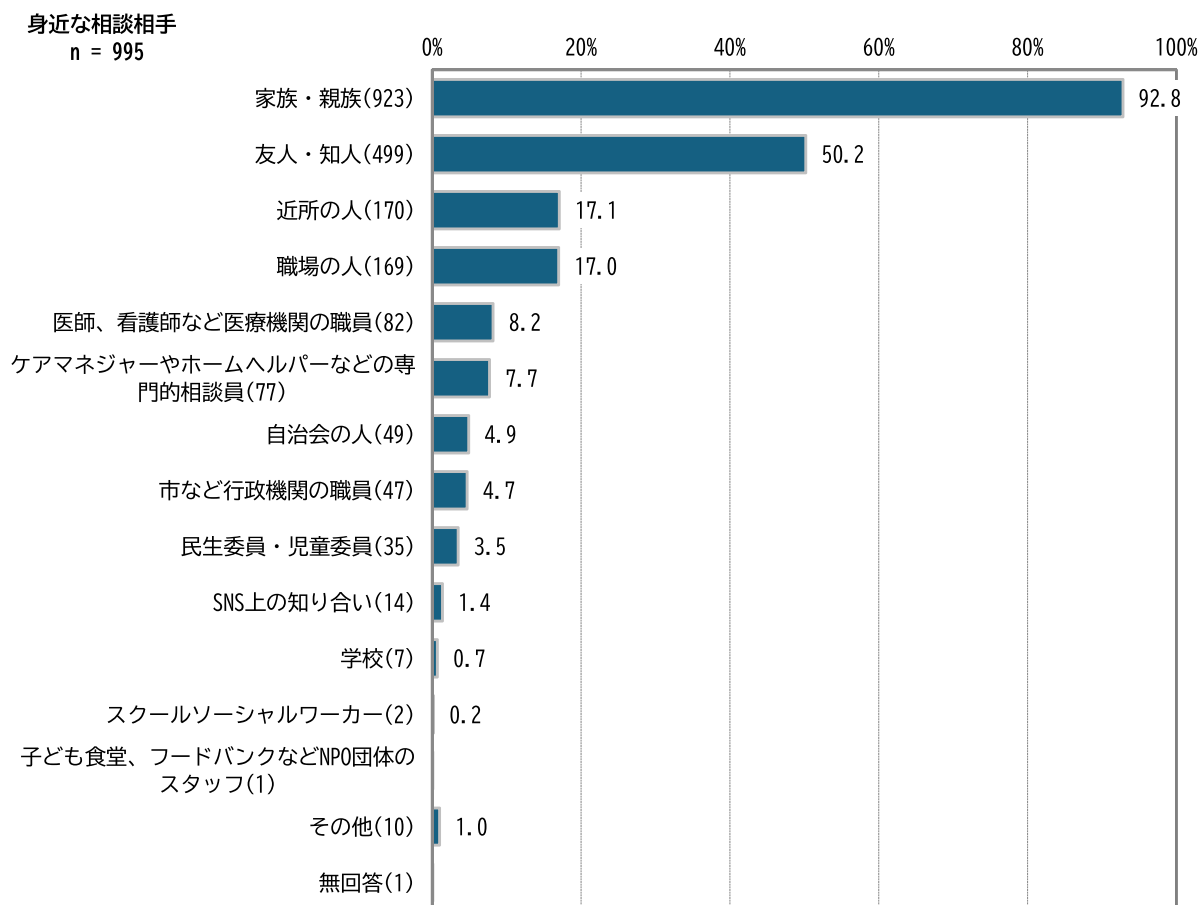
【年代別】

	件数	いる	いない	無回答
合計	1,128	88.2%	9.6%	2.2%
10代	14	85.7%	14.3%	0.0%
20代	69	91.3%	7.2%	1.4%
30代	70	94.3%	5.7%	0.0%
40代	143	90.2%	7.7%	2.1%
50代	174	87.9%	9.2%	2.9%
60代	246	91.1%	8.5%	0.4%
70代	301	85.0%	12.0%	3.0%
80代以上	73	83.6%	13.7%	2.7%

(6) 身近な相談相手

Q28 Q27で「1. いる」と答えた方に伺います。身近な相談相手とは、どなたですか。（該当する番号すべてに○）

- 身近な相談相手は、「家族・親族（92.8%：前回調査 92.7%）」が特に多く、次いで「友人・知人（50.2%：前回調査 52.6%）」「近所の人（17.1%：前回調査 17.2%）」「職場の人（17.0%：前回調査 13.5%）」となっています。



- 年代別では、20代から50代で「職場の人」が3割前後となっているほか、10代・20代では「友人・知人」が8割前後、70代・80代以上で「医師・看護師など医療機関の職員」が1割以上となっています。

【年代別】

	件数	家族・親族	友人・知人	近所の人	自治会の人	職場の人	市など行政機関の職員	医師、看護師など医療機関の職員	SNS上の知り合い
合計	995	92.8%	50.2%	17.1%	4.9%	17.0%	4.7%	8.2%	1.4%
10代	12	91.7%	83.3%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%
20代	63	93.7%	79.4%	3.2%	0.0%	33.3%	1.6%	6.3%	4.8%
30代	66	95.5%	66.7%	18.2%	3.0%	31.8%	3.0%	1.5%	3.0%
40代	129	95.3%	55.8%	13.2%	0.8%	34.9%	3.9%	4.7%	4.7%
50代	153	93.5%	52.3%	8.5%	1.3%	29.4%	4.6%	13.1%	0.7%
60代	224	94.6%	46.4%	17.4%	6.3%	9.8%	4.9%	6.3%	0.9%
70代	256	89.1%	41.4%	25.4%	9.0%	5.1%	5.1%	10.5%	0.0%
80代以上	61	90.2%	32.8%	27.9%	9.8%	1.6%	4.9%	14.8%	0.0%

	件数	学校	スクールソーシャルワーカー	民生委員・児童委員（主任児童委員含む）	ケアマネジャーやホームヘルパーなどの専門的相談職員	子ども食堂、フードバンクなどNPO団体等のスタッフ	その他	無回答
合計	995	0.7%	0.2%	3.5%	7.7%	0.1%	1.0%	0.1%
10代	12	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%	0.0%
20代	63	0.0%	0.0%	1.6%	0.0%	0.0%	3.2%	0.0%
30代	66	1.5%	0.0%	0.0%	1.5%	0.0%	3.0%	0.0%
40代	129	3.1%	0.8%	0.0%	3.9%	0.0%	0.8%	0.0%
50代	153	0.0%	0.7%	0.0%	8.5%	0.0%	0.0%	0.0%
60代	224	0.0%	0.0%	1.8%	11.2%	0.0%	0.0%	0.0%
70代	256	0.4%	0.0%	6.3%	9.0%	0.0%	1.2%	0.4%
80代以上	61	0.0%	0.0%	18.0%	16.4%	0.0%	1.6%	0.0%

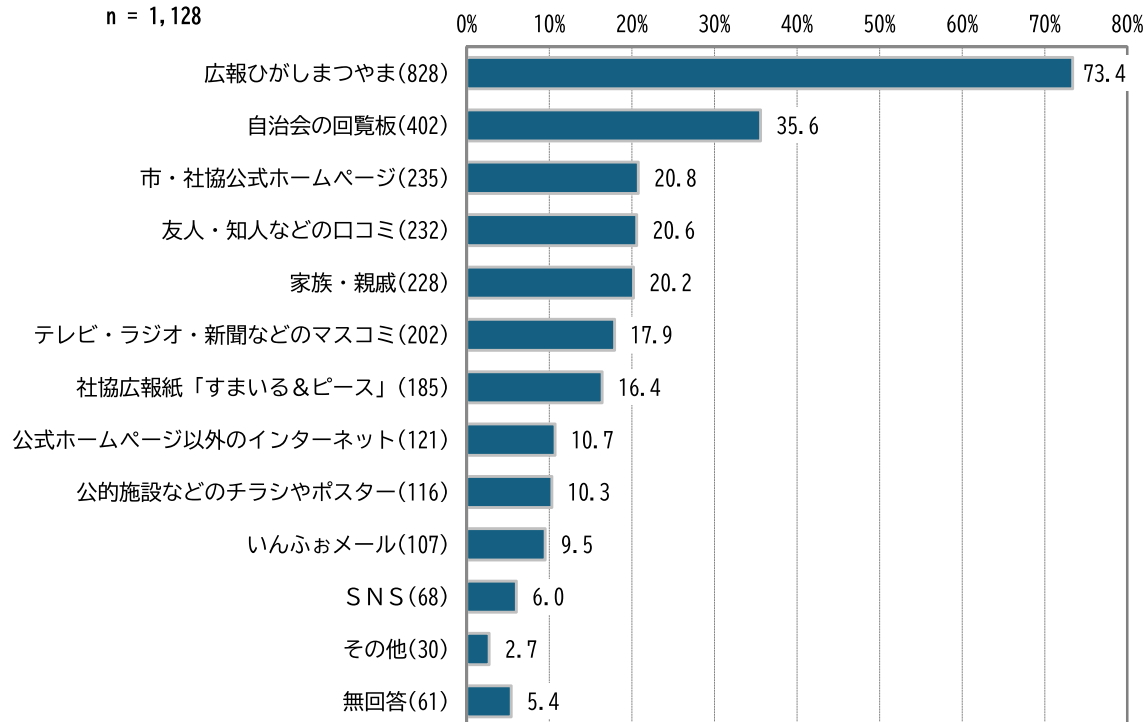
(7) 福祉に関する情報の入手方法

Q29 福祉サービスに関する情報の入手方法についてお聞かせください。(該当する番号すべてに○)

- 福祉に関する情報の入手方法は、「広報ひがしまつやま（73.4%：前回調査では「広報など全戸配布の情報誌」64.1%）」が特に多く、次いで「自治会の回覧板（35.6%：前回調査では「回覧板」36.5%）」「市・社協の公式ホームページ（20.8%：前回調査では「インターネット」19.2%）」「友人・知人などの口コミ（20.6%：前回調査 19.1%）」「家族・親戚（20.2%：前回調査 16.0%）」となっています。

福祉サービスに関する情報の入手方法

n = 1,128



- 年代別では、10代では広報ひがしまつやま以外の情報入手先が「家族・親戚（42.9%）」「友人・知人などの口コミ（42.9%）」「SNS（21.4%）」「テレビ・ラジオ・新聞などのマスコミ（28.6%）」など、情報の入手先が多様であることが注目されます。また、30代から50代は「いんぷおメール」が1～2割、60代以上は「友人・知人などの口コミ」が2割以上など、年代の状況によって入手先に違いがみられます。

【年代別】

	件数	広報ひがしまつやま	社協広報紙「すまいる&ピース」	自治会の回覧板	公的施設などのチラシやポスター	家族・親戚	友人・知人などの口コミ	市・社協公式ホームページ
合計	1,128	73.4%	16.4%	35.6%	10.3%	20.2%	20.6%	20.8%
10代	14	57.1%	0.0%	28.6%	7.1%	42.9%	42.9%	28.6%
20代	69	40.6%	1.4%	13.0%	11.6%	18.8%	7.2%	27.5%
30代	70	60.0%	5.7%	20.0%	2.9%	27.1%	17.1%	27.1%
40代	143	70.6%	7.0%	28.7%	6.3%	16.1%	17.5%	27.3%
50代	174	69.0%	13.2%	32.8%	5.7%	21.3%	19.0%	29.3%
60代	246	80.1%	20.7%	41.5%	13.4%	19.1%	22.4%	21.1%
70代	301	81.4%	23.3%	42.9%	11.6%	19.9%	21.6%	13.0%
80代以上	73	80.8%	23.3%	43.8%	11.0%	26.0%	27.4%	9.6%

	件数	公式ホームページ以外のインターネット	いんぷおメール（市のお知らせメール）	SNS（X、M e t aなど）	テレビ・ラジオ・新聞などのマスコミ	その他	無回答
合計	1,128	10.7%	9.5%	6.0%	17.9%	2.7%	5.4%
10代	14	14.3%	0.0%	21.4%	28.6%	0.0%	0.0%
20代	69	20.3%	1.4%	23.2%	8.7%	4.3%	5.8%
30代	70	12.9%	15.7%	11.4%	5.7%	4.3%	1.4%
40代	143	17.5%	18.2%	9.1%	14.0%	3.5%	3.5%
50代	174	19.0%	12.1%	8.6%	12.6%	1.7%	5.2%
60代	246	9.8%	9.3%	3.3%	21.5%	3.7%	3.7%
70代	301	4.3%	4.7%	1.3%	24.6%	1.3%	7.3%
80代以上	73	0.0%	8.2%	1.4%	15.1%	2.7%	9.6%

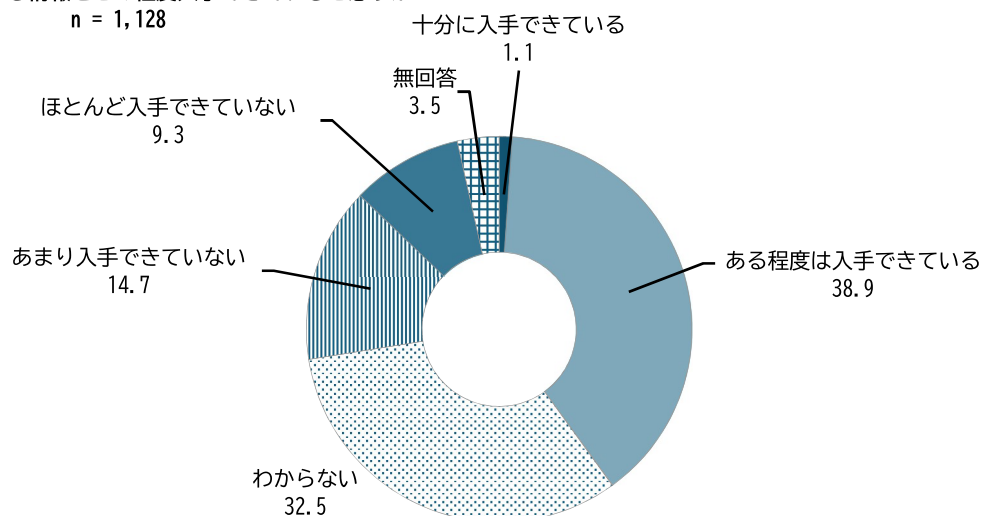
(8) 福祉サービスに関する情報入手状況

Q30 あなたは、福祉サービスに関する情報をどの程度入手できていると思いますか。(該当する番号1つに○)

- 福祉サービスに関する情報入手状況は、「ある程度は入手できている (38.9%)」が最も多く、次いで「わからない (32.5%)」「あまり入手できていない (14.7%)」となっています。
- 年代別では、10代は「わからない」が50%と最も高く、20代は「ほとんど入手できていない」が31.9%と最も高くなっています。年代が高くなるほど「ある程度は入手できている」割合が上昇する傾向がみられます。

福祉サービスに関する情報をどの程度入手できていると思うか

n = 1,128



【年代別】

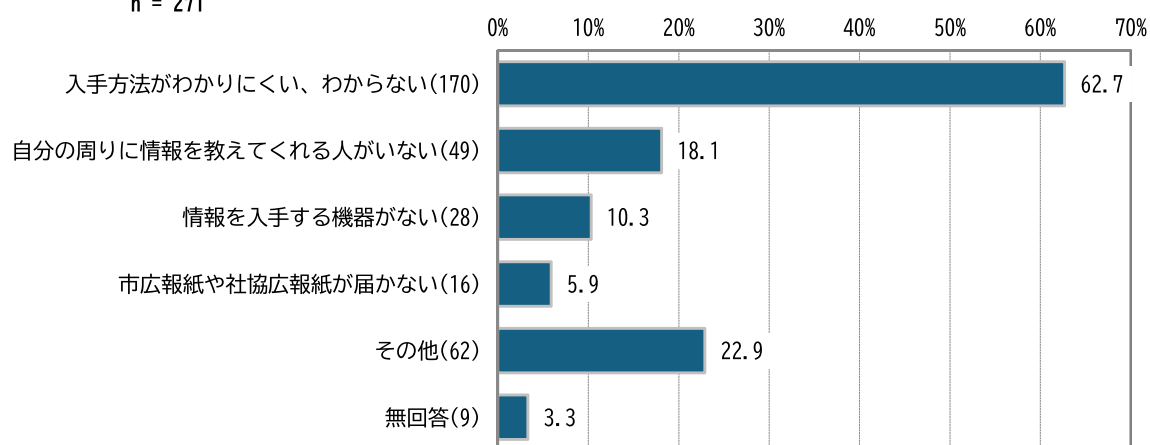
	件数	十分に入手できている	ある程度は入手できている	わからない	あまり入手できていない	ほとんど入手できていない	無回答
合計	1,128	1.1%	38.9%	32.5%	14.7%	9.3%	3.5%
10代	14	0.0%	21.4%	50.0%	21.4%	7.1%	0.0%
20代	69	1.4%	21.7%	26.1%	15.9%	31.9%	2.9%
30代	70	0.0%	27.1%	38.6%	17.1%	15.7%	1.4%
40代	143	0.7%	27.3%	38.5%	14.7%	16.8%	2.1%
50代	174	0.6%	35.6%	36.8%	17.2%	8.0%	1.7%
60代	246	0.8%	42.3%	33.7%	16.3%	6.1%	0.8%
70代	301	1.7%	47.8%	26.6%	12.3%	5.0%	6.6%
80代以上	73	2.7%	50.7%	23.3%	13.7%	1.4%	8.2%

(9) 福祉サービスに関する情報が入手できない理由

Q31 Q30で「4. あまり入手できていない」「5. ほとんど入手できていない」と答えた方に伺います。それはどのような理由ですか。（該当する番号すべてに○）

- 福祉サービスに関する情報が入手できない理由は、「入手方法がわかりにくい、わからない（62.7%）」が特に多く、次いで「その他（22.9%）」「自分の周りに情報を教えてくれる人がいない（18.1%）」「情報を入手する機器がない（10.3%）」となっています。
- 年代別では、60代以上の年代が高くなるにつれて「情報を入手する機器がない」と回答する割合が上昇する傾向がみられます。

あまり・ほとんど入手できていない理由
n = 271



【年代別】

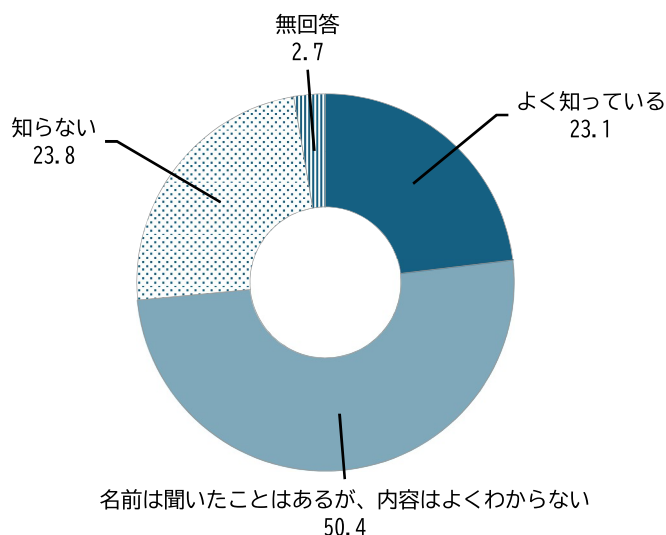
	件数	入手方法がわかりにくい、わからない	情報を入手する機器（パソコン、スマートフォン等）がない	市広報紙や社協広報紙が届かない	自分の周りに情報を教えてくれる人がいない	その他	無回答
合計	271	62.7%	10.3%	5.9%	18.1%	22.9%	3.3%
10代	4	75.0%	0.0%	0.0%	25.0%	25.0%	0.0%
20代	33	69.7%	3.0%	0.0%	9.1%	30.3%	0.0%
30代	23	65.2%	0.0%	8.7%	17.4%	13.0%	4.3%
40代	45	66.7%	2.2%	4.4%	22.2%	26.7%	2.2%
50代	44	65.9%	0.0%	11.4%	13.6%	25.0%	0.0%
60代	55	52.7%	14.5%	7.3%	14.5%	27.3%	7.3%
70代	52	61.5%	23.1%	3.8%	23.1%	17.3%	5.8%
80代以上	11	45.5%	54.5%	9.1%	36.4%	9.1%	0.0%

(10)「成年後見制度」の認知状況

Q32 あなたは、「成年後見制度※」を知っていますか。（該当する番号1つに○）

- 「成年後見制度」の認知状況は、「名前は聞いたことはあるが、内容はよくわからない（50.4%：前回調査 48.7%）」が最も多く、次いで「知らない（23.8%：前回調査 26.5%）」「よく知っている（23.1%：前回調査 21.9%）」は2割を超える程度となっています。
- 年代別では、「知らない」が20代は5割、30代は4割強、40代は3割強と高くなっています。

成年後見制度
n = 1,128



【年代別】

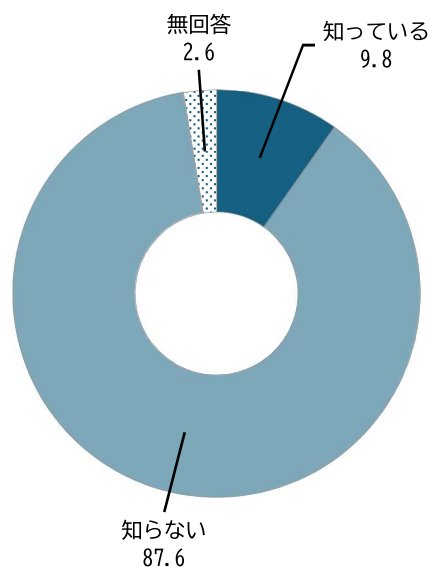
	件数	よく知っている	名前は聞いたことはあるが、内容はよくわからない	知らない	無回答
合計	1,128	23.1%	50.4%	23.8%	2.7%
10代	14	14.3%	35.7%	50.0%	0.0%
20代	69	21.7%	33.3%	43.5%	1.4%
30代	70	18.6%	45.7%	32.9%	2.9%
40代	143	20.3%	47.6%	30.1%	2.1%
50代	174	27.0%	47.1%	23.6%	2.3%
60代	246	24.4%	57.7%	17.1%	0.8%
70代	301	23.3%	54.8%	18.9%	3.0%
80代以上	73	26.0%	42.5%	21.9%	9.6%

(11)「成年後見センター」の認知状況

Q33 あなたは、「成年後見センター※」を知っていますか。（該当する番号1つに○）

- 「成年後見センター」の認知状況は、「知らない（87.6%）」がほとんどであり、「知っている（9.8%）」は1割弱となっています。
- 年代別では、回答の傾向にあまり差はみられません。

成年後見センター
n = 1,128



【年代別】

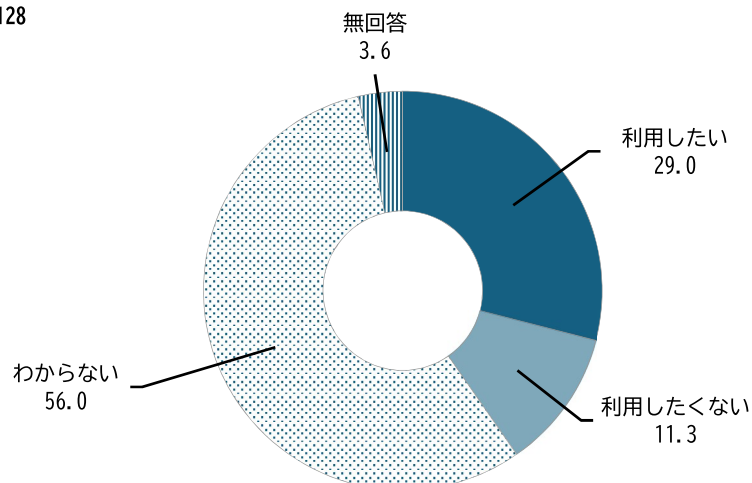
	件数	知っている	知らない	無回答
合計	1,128	9.8%	87.6%	2.6%
10代	14	14.3%	85.7%	0.0%
20代	69	8.7%	89.9%	1.4%
30代	70	4.3%	94.3%	1.4%
40代	143	8.4%	89.5%	2.1%
50代	174	9.2%	89.1%	1.7%
60代	246	11.0%	87.4%	1.6%
70代	301	9.6%	87.4%	3.0%
80代以上	73	16.4%	74.0%	9.6%

(12)「成年後見センター」の利用意向

Q34 あなたは、自分や家族の判断能力が十分でなくなった場合に、成年後見センターを利用したいと思いますか。（該当する番号1つに○）

- 「成年後見センター」の利用意向は、「分からない（56.0%）」が特に多く、「利用したい（29.0%）」「利用したくない（11.3%）」となっています。
- 年代別では、年代が高くなるほど「利用したくない」割合が上昇しており、70代と80代では15%を超えています。

成年後見センターを利用したいか
n = 1,128



【年代別】

	件数	利用したい	利用したくない	わからない	無回答
合計	1,128	29.0%	11.3%	56.0%	3.6%
10代	14	42.9%	7.1%	50.0%	0.0%
20代	69	26.1%	4.3%	66.7%	2.9%
30代	70	18.6%	5.7%	74.3%	1.4%
40代	143	29.4%	4.9%	63.6%	2.1%
50代	174	32.2%	10.9%	54.0%	2.9%
60代	246	34.1%	13.4%	49.6%	2.8%
70代	301	27.2%	15.6%	52.5%	4.7%
80代以上	73	19.2%	15.1%	54.8%	11.0%

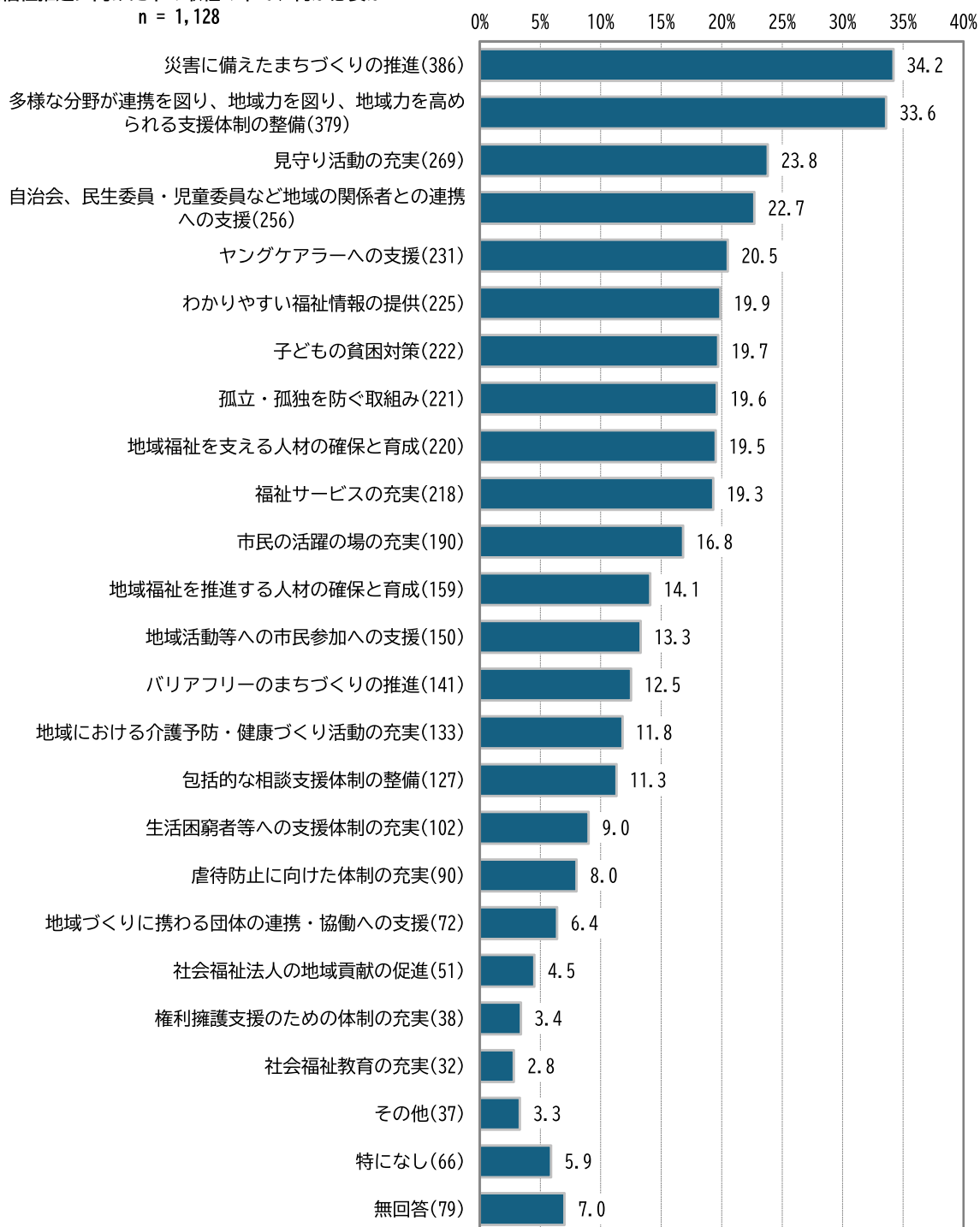
(13) 地域がより住みやすくなるため必要な取組

Q35 地域福祉推進に向けた市の取組の中で、あなたは何が必要であると思いますか。（該当する番号5つまでに○）

- 地域がより住みやすくなるため必要な取組は、「災害に備えたまちづくりの推進（34.2%）」が最も多く、次いで「多様な分野が連携を図り、地域力を高められる支援体制の整備（33.6%）」「見守り活動の充実（23.8%）」「自治会、民生委員・児童委員など地域の関係者との連携への支援（22.7%）」となっています。

地域福祉推進に向けた市の取組の中で、何が必要か

n = 1,128



- 年代別では、年代によって必要なことが異なります。10代及び40代は「災害に備えたまちづくりの推進」、20代及び30代は「子どもの貧困対策」、50から70代は「多様な分野が連携を図り、地域力を高められる支援体制の整備」、80代以上では「自治会、民生委員・児童委員など地域の関係者との連携への支援」が最も高くなっています。

【年代別】

	件数	多様な分野が連携を図り地域力を高められる支援体制の整備	自治会、民生委員・児童委員など地域の関係者との連携支援	地域づくりに携わる団体の連携・協働への支援	社会福祉法人の地域貢献の促進	地域活動等への市民参加への支援	見守り活動の充実	地域における介護予防・健康づくり活動の充実	市民の活躍の場の充実	災害に備えたまちづくりの推進
合計	1,128	33.6%	22.7%	6.4%	4.5%	13.3%	23.8%	11.8%	16.8%	34.2%
10代	14	50.0%	14.3%	7.1%	14.3%	7.1%	21.4%	0.0%	7.1%	57.1%
20代	69	23.2%	14.5%	10.1%	1.4%	10.1%	17.4%	7.2%	10.1%	29.0%
30代	70	30.0%	12.9%	10.0%	4.3%	7.1%	30.0%	10.0%	8.6%	31.4%
40代	143	32.2%	9.8%	8.4%	2.8%	12.6%	31.5%	6.3%	22.4%	39.2%
50代	174	39.1%	14.9%	8.0%	4.6%	8.0%	18.4%	10.9%	17.8%	35.1%
60代	246	39.4%	28.0%	4.9%	4.9%	14.2%	24.8%	12.6%	20.7%	38.6%
70代	301	31.6%	28.9%	3.3%	5.0%	15.9%	21.3%	14.6%	15.6%	30.6%
80代以上	73	20.5%	38.4%	8.2%	2.7%	16.4%	28.8%	15.1%	9.6%	24.7%

	件数	社会福祉教育の充実	地域福祉を支える人材の確保と育成	地域福祉を推進する人材の確保と育成	福祉サービスの充実	生活困窮者等への支援体制の充実	包括的な相談支援体制の整備	わかりやすい福祉情報の提供	権利擁護支援のための体制の充実	虐待防止に向けた体制の充実
合計	1,128	2.8%	19.5%	14.1%	19.3%	9.0%	11.3%	19.9%	3.4%	8.0%
10代	14	7.1%	14.3%	7.1%	21.4%	0.0%	21.4%	14.3%	0.0%	14.3%
20代	69	1.4%	20.3%	10.1%	14.5%	13.0%	14.5%	23.2%	4.3%	21.7%
30代	70	7.1%	12.9%	12.9%	11.4%	11.4%	7.1%	12.9%	1.4%	14.3%
40代	143	2.8%	16.8%	9.8%	24.5%	9.1%	18.2%	25.2%	4.9%	11.9%
50代	174	1.1%	19.0%	16.1%	17.8%	10.3%	16.7%	24.1%	2.9%	8.6%
60代	246	2.0%	22.4%	17.1%	19.9%	6.5%	8.1%	20.7%	4.1%	4.5%
70代	301	3.0%	23.6%	16.3%	19.9%	8.3%	10.3%	15.6%	3.3%	5.6%
80代以上	73	5.5%	9.6%	9.6%	17.8%	12.3%	2.7%	15.1%	1.4%	2.7%

	件数	バリアフリーのまちづくりの推進	子どもの貧困対策	ヤングケアラーへの支援	孤立・孤独を防ぐ取組み	その他	特になし	無回答
合計	1,128	12.5%	19.7%	20.5%	19.6%	3.3%	3.3%	3.3%
10代	14	14.3%	21.4%	35.7%	21.4%	14.3%	7.1%	0.0%
20代	69	17.4%	39.1%	30.4%	11.6%	2.9%	13.0%	2.9%
30代	70	15.7%	44.3%	22.9%	11.4%	10.0%	7.1%	4.3%
40代	143	11.9%	23.8%	24.5%	21.7%	3.5%	4.9%	3.5%
50代	174	12.6%	20.7%	23.6%	20.1%	1.1%	5.7%	4.0%
60代	246	11.8%	15.4%	21.1%	21.1%	4.1%	4.1%	4.5%
70代	301	11.3%	14.0%	15.9%	19.9%	2.0%	4.7%	11.0%
80代以上	73	11.0%	9.6%	9.6%	21.9%	2.7%	11.0%	19.2%

- 居住地区別では、大岡地区及び高坂丘陵地区で「災害に備えたまちづくりの推進」の割合が全体の合計と比べ10ポイント低くなっています。唐子地区では「ヤングケアラーへの支援」が3割弱で、全体7地区のなかで最も高くなっています。高坂丘陵地区では「生活困窮者等への支援体制の充実」「ヤングケアラーへの支援」「孤立・孤独を防ぐ取り組み」の割合が全体の合計を大きく上回っています。

【居住地区別】

	件数	多様な分野が連携を図り地域力を高められる支援体制の整備	自治会、民生委員・児童委員など地域の関係者との連携支援	地域づくりに携わる団体の連携・協働への支援	社会福祉法人の地域貢献の促進	地域活動等への市民参加への支援	見守り活動の充実	地域における介護予防・健康づくり活動の充実	市民の活躍の場の充実	災害に備えたまちづくりの推進
合計	1,128	33.6%	22.7%	6.4%	4.5%	13.3%	23.8%	11.8%	16.8%	34.2%
松山地区	473	33.2%	19.7%	5.7%	4.2%	13.5%	22.0%	12.7%	18.2%	35.5%
平野地区	109	32.1%	27.5%	9.2%	3.7%	12.8%	29.4%	10.1%	17.4%	34.9%
大岡地区	30	40.0%	23.3%	10.0%	6.7%	10.0%	20.0%	6.7%	16.7%	23.3%
唐子地区	109	26.6%	20.2%	6.4%	2.8%	12.8%	18.3%	9.2%	11.0%	32.1%
高坂地区	187	35.8%	26.2%	5.9%	2.7%	10.2%	33.7%	8.6%	18.2%	36.9%
高坂丘陵地区	63	34.9%	17.5%	4.8%	1.6%	17.5%	20.6%	19.0%	19.0%	23.8%
野本地区	119	36.1%	27.7%	6.7%	9.2%	13.4%	17.6%	10.9%	12.6%	31.9%

	件数	社会福祉教育の充実	地域福祉を支える人材の確保と育成	地域福祉を推進する人材の確保と育成	福祉サービスの充実	生活困窮者等への支援体制の充実	包括的な相談支援体制の整備	わかりやすい福祉情報の提供	権利擁護支援のための体制の充実	虐待防止に向けた体制の充実
合計	1,128	2.8%	19.5%	14.1%	19.3%	9.0%	11.3%	19.9%	3.4%	8.0%
松山地区	473	2.3%	20.7%	15.9%	18.8%	9.3%	11.2%	21.6%	3.0%	8.2%
平野地区	109	5.5%	21.1%	13.8%	21.1%	9.2%	12.8%	16.5%	3.7%	10.1%
大岡地区	30	3.3%	23.3%	10.0%	16.7%	6.7%	6.7%	26.7%	6.7%	6.7%
唐子地区	109	1.8%	21.1%	10.1%	16.5%	7.3%	11.0%	19.3%	10.1%	13.8%
高坂地区	187	4.8%	16.6%	10.7%	21.9%	8.0%	8.6%	15.5%	1.6%	8.0%
高坂丘陵地区	63	0.0%	19.0%	20.6%	25.4%	14.3%	14.3%	14.3%	0.0%	4.8%
野本地区	119	1.7%	16.8%	16.0%	14.3%	9.2%	15.1%	22.7%	2.5%	3.4%

	件数	バリアフリーのまちづくりの推進	子どもの貧困対策	ヤングケアラーへの支援	孤立・孤独を防ぐ取り組み	その他	特になし	無回答
合計	1,128	12.5%	19.7%	20.5%	19.6%	3.3%	5.9%	7.0%
松山地区	473	15.0%	19.5%	20.3%	19.7%	4.0%	5.3%	6.6%
平野地区	109	9.2%	18.3%	12.8%	15.6%	2.8%	8.3%	4.6%
大岡地区	30	13.3%	10.0%	6.7%	13.3%	3.3%	10.0%	10.0%
唐子地区	109	10.1%	22.9%	29.4%	15.6%	3.7%	5.5%	9.2%
高坂地区	187	10.2%	24.6%	23.5%	19.3%	3.2%	3.2%	7.5%
高坂丘陵地区	63	11.1%	23.8%	28.6%	34.9%	1.6%	6.3%	4.8%
野本地区	119	10.9%	13.4%	16.0%	20.2%	1.7%	9.2%	8.4%

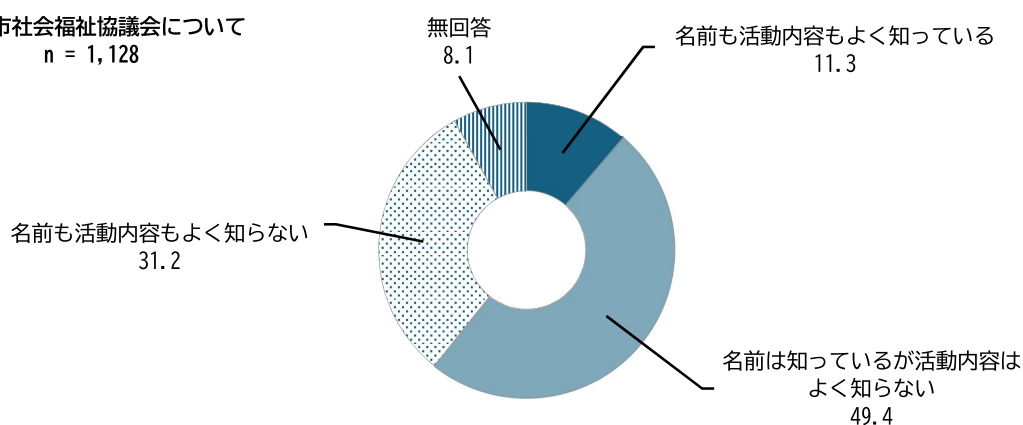
5 社会福祉協議会について

(1) 東松山市社会福祉協議会についての認知

Q36 あなたは、地域福祉を推進し、社会福祉への住民参加を促すための諸活動を行う、営利を目的としない民間組織である社会福祉法人東松山市社会福祉協議会を知っていますか。（該当する番号1つに○）

- 東松山市社会福祉協議会についての認知は、「名前は知っているが活動内容はよく知らない（49.4％：前回調査 47.2％）」が最も多く、次いで「名前も活動内容もよく知らない（31.2％：前回調査 35.8％）」となり、「名前も活動内容もよく知っている（11.3％：前回調査 11.3％）」は1割強となっています。
- 年代別では、年代が高くなるほど認知度が上昇する傾向がみられます。
- 居住地区別では、唐子地区及び高坂地区で認知度がやや低くなっています。

東松山市社会福祉協議会について
n = 1,128



【年代別】

	件数	名前も活動内容もよく知っている	名前は知っているが活動内容はよく知らない	名前も活動内容もよく知らない	無回答	認知度（「名前も活動内容もよく知っている」＋「名前は知っているが活動内容はよく知らない」）
合計	1128	11.3%	49.4%	31.2%	8.1%	60.7%
10代	14	35.7%	21.4%	42.9%	0.0%	57.1%
20代	69	10.1%	23.2%	65.2%	1.4%	33.3%
30代	70	10.0%	37.1%	48.6%	4.3%	47.1%
40代	143	9.1%	40.6%	49.0%	1.4%	49.7%
50代	174	10.3%	54.6%	32.8%	2.3%	64.9%
60代	246	10.6%	57.7%	25.2%	6.5%	68.3%
70代	301	13.0%	56.1%	19.3%	11.6%	69.1%
80代以上	73	12.3%	47.9%	16.4%	23.3%	60.3%

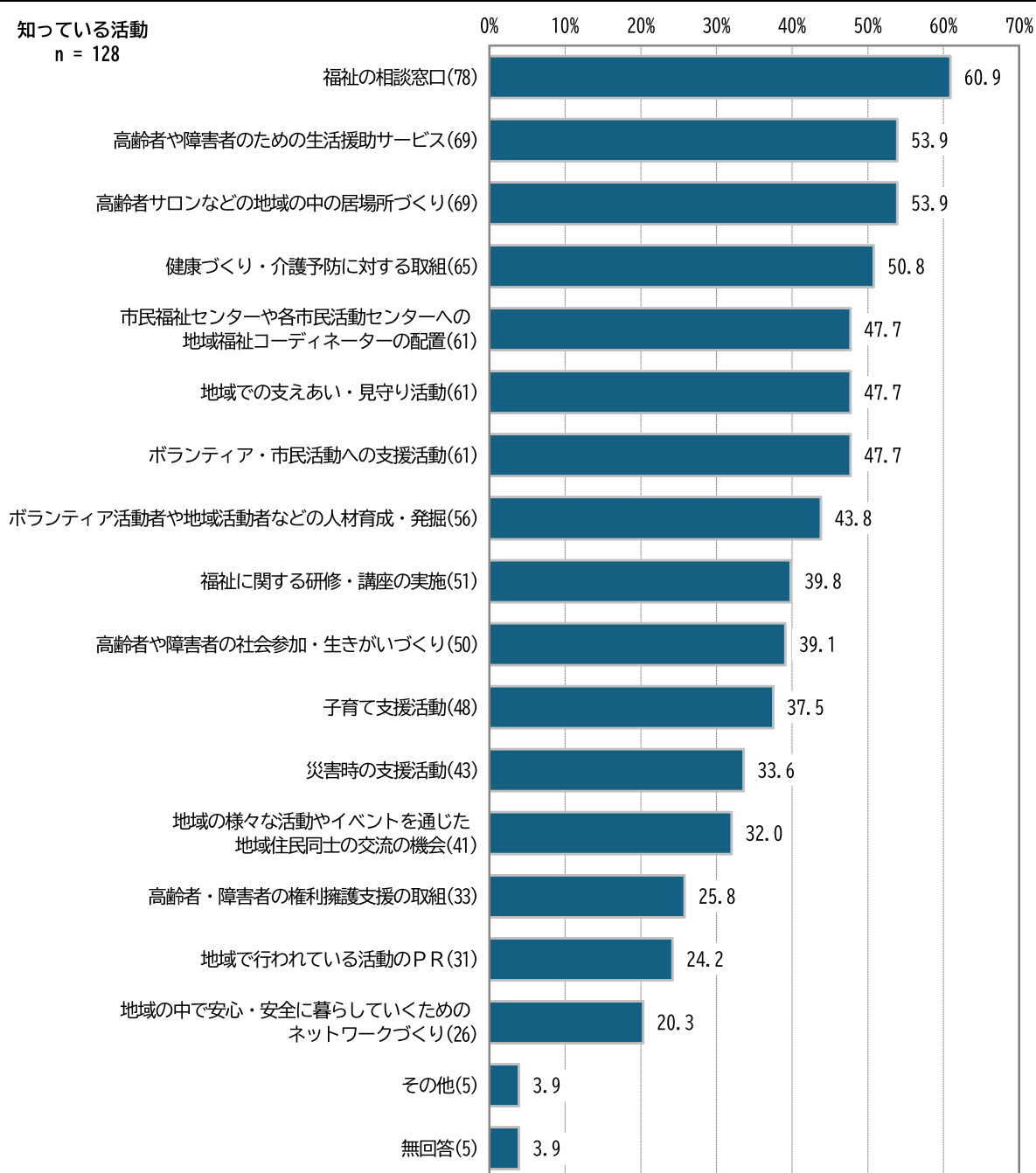
【居住地区別】

	件数	名前も活動内容もよく知っている	名前は知っているが活動内容はよく知らない	名前も活動内容もよく知らない	無回答	認知度（「名前も活動内容もよく知っている」＋「名前は知っているが活動内容はよく知らない」）
合計	1,128	11.3%	49.4%	31.2%	8.1%	60.7%
松山地区	473	10.6%	51.2%	32.3%	5.9%	61.7%
平野地区	109	14.7%	49.5%	33.9%	1.8%	64.2%
大岡地区	30	10.0%	56.7%	30.0%	3.3%	66.7%
唐子地区	109	10.1%	45.9%	31.2%	12.8%	56.0%
高坂地区	187	10.2%	47.6%	35.8%	6.4%	57.8%
高坂丘陵地区	63	11.1%	54.0%	27.0%	7.9%	65.1%
野本地区	119	16.0%	47.9%	22.7%	13.4%	63.9%

(2) 知っている社会福祉協議会の活動

Q37 Q36で「1. 名前も活動内容もよく知っている」と答えた方に伺います。あなたが知っている活動をお答えください。（該当する番号すべてに○）

- 知っている社会福祉協議会の活動は、「福祉の相談窓口（60.9%：前回調査 61.7%）」が最も多く、次いで「高齢者や障害者のための生活援助サービス（53.9%：前回調査 67.4%）」「高齢者サロンなどの地域の中の居場所づくり（53.9%：前回調査では「地域の中の居場所づくりの支援（19.1%）」）」「健康づくり・介護予防に対する取組（50.8%：前回調査 46.1%）」となっています。
- 前回調査と比較すると、「高齢者や障害者のための生活援助サービス」が約 14 ポイント、「地域での支えあい・見守り活動」が約 12 ポイント減少しています。一方、「高齢者サロンなどの地域の中の居場所づくり」は約 39 ポイント上昇しています。

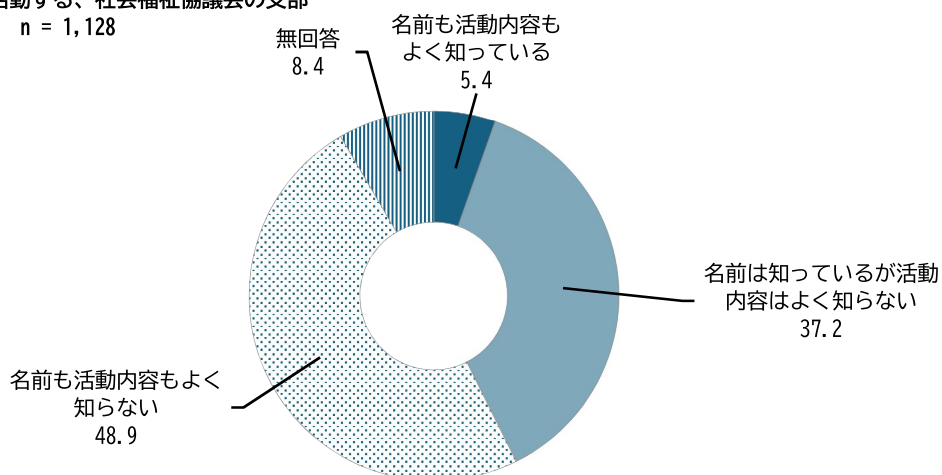


(3) 社会福祉協議会支部についての認知

Q38 あなたが住んでいる地区で活動する、社会福祉協議会の支部について知っていますか。
(該当する番号1つに○)

- 社会福祉協議会支部についての認知は、「名前も活動内容もよく知らない(48.9%：前回調査 49.6%)」が最も多く、次いで「名前は知っているが活動内容はよく知らない(37.2%：前回調査 40.9%)」となり、「名前も活動内容もよく知っている(5.4%：前回調査 6.0%)」は1割以下となっています。
- 年代別では、年代が高くなるほど認知度は高くなる傾向がみられます。
- 居住地区別では、平野地区及び高坂丘陵地区の認知度が約5割となっています。

住んでいる地区で活動する、社会福祉協議会の支部
n = 1,128



【年代別】

	件数	名前も活動内容もよく知っている	名前は知っているが活動内容はよく知らない	名前も活動内容もよく知らない	無回答	認知度
合計	1,128	5.4%	37.2%	48.9%	8.4%	42.6%
10代	14	7.1%	50.0%	42.9%	0.0%	57.1%
20代	69	1.4%	14.5%	81.2%	2.9%	15.9%
30代	70	2.9%	18.6%	74.3%	4.3%	21.4%
40代	143	3.5%	31.5%	62.9%	2.1%	35.0%
50代	174	2.9%	41.4%	52.3%	3.4%	44.3%
60代	246	5.7%	35.4%	52.0%	6.9%	41.1%
70代	301	7.3%	47.8%	32.9%	12.0%	55.1%
80代以上	73	11.0%	39.7%	27.4%	21.9%	50.7%

【居住地区別】

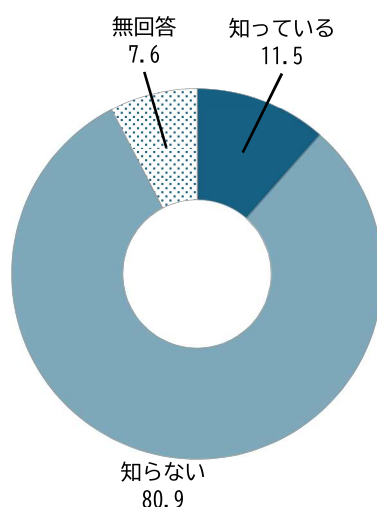
	件数	名前も活動内容もよく知っている	名前は知っているが活動内容はよく知らない	名前も活動内容もよく知らない	無回答	認知度
合計	1,128	5.4%	37.2%	48.9%	8.4%	42.6%
松山地区	473	4.2%	35.9%	52.9%	7.0%	40.2%
平野地区	109	6.4%	43.1%	47.7%	2.8%	49.5%
大岡地区	30	3.3%	43.3%	50.0%	3.3%	46.7%
唐子地区	109	4.6%	40.4%	43.1%	11.9%	45.0%
高坂地区	187	7.0%	34.2%	51.9%	7.0%	41.2%
高坂丘陵地区	63	11.1%	38.1%	44.4%	6.3%	49.2%
野本地区	119	5.0%	37.0%	44.5%	13.4%	42.0%

(4) 自治会を通じた会費等により社協支部事業が実施されていることについての認知

Q39 社会福祉協議会の支部は、自治会を通じて集めた会費（普通会員 200 円）等により社協支部事業を実施していますが、このことを知っていますか。（該当する番号 1 つに○）

- 自治会を通じた会費等により社協支部事業が実施されていることについての認知は、「知らない（80.9%：前回調査 82.2%）」が多数を占め、「知っている（11.5%：前回調査 14.6%）」は 1 割を超える程度となっており、前回調査と比較すると認知度は若干減少しています。
- 年代別では、年代が高くなるほど認知度は上昇する傾向がみられ、80 代以上では 17.8% となっています。
- 居住地区別では、大岡地区及び高坂丘陵地区は 2 割台半ばと認知度が高くなっています。

会費により社協支部事業を実施していますが、
このことを知っていますか。
n = 1,128



【年代別】

	件数	知っている	知らない	無回答
合計	1,128	11.5%	80.9%	7.6%
10 代	14	14.3%	85.7%	0.0%
20 代	69	7.2%	89.9%	2.9%
30 代	70	5.7%	90.0%	4.3%
40 代	143	7.0%	90.9%	2.1%
50 代	174	8.0%	88.5%	3.4%
60 代	246	13.0%	80.5%	6.5%
70 代	301	15.3%	75.1%	9.6%
80 代以上	73	17.8%	60.3%	21.9%

【居住地区別】

	件数	知っている	知らない	無回答
合計	1,128	11.5%	80.9%	7.6%
松山地区	473	8.0%	85.8%	6.1%
平野地区	109	8.3%	89.9%	1.8%
大岡地区	30	23.3%	73.3%	3.3%
唐子地区	109	13.8%	75.2%	11.0%
高坂地区	187	12.8%	79.7%	7.5%
高坂丘陵地区	63	23.8%	69.8%	6.3%
野本地区	119	15.1%	73.9%	10.9%